



Vol.26

2018 3月 - 5月
2018 3/10 発行

TAKE FREE

Close Up

巨匠トン・コープマン、王道の「ロ短調ミサ」
アムステルダム・バロック管弦楽団&合唱団

プロジェクトマッピング×パイプオルガン 超絶のオペラ座の怪人 インタビュー

シャルル・リシャール＝アムラン オール・ショパンプログラム「革命」 インタビュー
ほか

Sinfonia

シンフォニア

Ryu
Goto

五嶋 龍
ヴァイオリン・リサイタル
2018
“忘却にして永遠に刻まれる時”

- 2 五嶋 龍 ヴァイオリン・リサイタル 2018 “忘却にして永遠に刻まれる時” インタビュー
- 4 シャルル・リシャル＝アムラン オール・ショパンプログラム「革命」 インタビュー
- 6 プロジェクションマッピング×パイプオルガン 超絶のオペラ座の怪人 インタビュー
オールバッハ名曲選!!真夏のオルガンコンサート2018 バッハ国際コンクール優勝 富田一樹のバッハ!!
- 7 ライト・シンフォニック コンサート ～情熱の夏～ インタビュー
- 8 巨匠トン・コーブマン、王道の「口短調ミサ」 アムステルダム・バロック管弦楽団&合唱団
- 9 日本センチュリー交響楽団×ザ・シンフォニーホール VOL.2
クラシック&ポップス VOCALIST-ディーヴァ中丸三千繪と出逢う夏-
- 10 BACH IS IN THE AIR ～バッハとジャズが出会う時～ イタリアを騒然とさせたあの男たちがついに初上陸!!
- 10 巨匠ギエルミ登場 バッハ名曲決定版
- 11 〈名曲シリーズ〉大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソワレ・シンフォニーVol.11 インタビュー
吹奏楽コンクール課題曲 クリニック&コンサート
- 12 ヴァディム・ホロデンコ ピアノ・リサイタル
関西フィル 第4回親子定期演奏会
- 13 クラシック×ジャズ 細川千尋 ジャズライブ
大阪交響楽団 0歳児からの“光と映像で楽しむオーケストラ”Vol.11 ～Vivaオペラ!! 2 テノールを聴く～
- 14 大阪教育大学×ザ・シンフォニーホール 産学連携プロジェクト「親子で楽しくクラシック」
- 15 エリック・ハイドシェック with ザ・シンフォニーホール・チェンバーアンサンブル
シンフォニア・アルシスOSAKA 第1回定期公演
- 16 The Symphony Hall Big Band Vol.11 ゲスト 古澤巖 インタビュー
- 17 The Symphony Hall String Quartet
The Symphony Hall String Quintet
- 18 朝日放送主催公演・イベント情報
- 22 日本センチュリー交響楽団
- 24 welcome more musicians!音楽を愛する団体が集うザ・シンフォニーホール
- 25 ホールトビックス
- 26 堀江政生のシンフォニア・アワーVol.26
- 27 Concert Calendar 2018.3～5

3月のSinfonia会員先行予約

- 先行予約:3月22日(木) 10:00AM～
- ※Sinfonia会員先行予約期間中は、電話・WEBのみのご予約となります。
- ※ザ・シンフォニー チケットセンター窓口、館内プレイガイドでの販売はございません。
- ※Sinfonia会員先行期間中にご予約されたチケットは、すべて郵送でのお届けとなります。
- 電話:ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
(10:00～18:00 火曜定休)
- WEB:http://www.symphonyhall.jp/

シンフォニア会員登録方法

シンフォニア会員にご登録いただけますと、先行予約のご利用、シンフォニアのお届け、メールマガジンの受け取り等お得な特典をご利用いただけます。ぜひご登録ください!

▼ WEBサイトからのご登録

ザ・シンフォニーホール ホームページ

http://www.symphonyhall.jp/ からご登録下さい。

▼ ハガキでのご登録

定型ハガキに右記の情報を記載いただき、62円切手を貼付の上、ポストに投函ください。

※手続き完了後、約2週間で会員番号のお知らせと、シンフォニア最新号をお送り致します。

※携帯端末のメールアドレスをご登録いただく場合、受信設定をしている方はメールが受信できない場合がございます。[@symphonyhall.jp]をドメイン指定受信して下さい。指定方法はご利用の携帯電話会社にお問い合わせください。

【お客様の個人情報の取り扱いについて】株式会社ザ・シンフォニーホールでは、次に掲げた内容にしたがって、個人情報の保護に努めてまいります。○お客様からご提供いただいた個人情報については、個人情報に関する法令、規範に則り適正に管理いたします。○お客様からいただいた個人情報は、以下の目的のために使用し、それ以外には一切使用いたしません。(1)シンフォニア会員様への情報誌「シンフォニア」および関連する印刷物の発送(2)ザ・シンフォニーホールで開催する催事を案内する印刷物の発送(3)ホールなど施設の利用に関する案内、ご連絡(4)ザ・シンフォニーホールの事業、サービスの開発、改善を目的とした調査・研究のためのアンケートの送付・分析・データ集積(5)チケット予約販売に伴う、ご本人確認およびご連絡(6)株式会社ザ・シンフォニーホールに関するご案内の発送○個人情報のご提供はご自身の意思でご本人様が行うものとなります。○お客様の個人情報、適正かつ迅速に処理するため、その作業を外部の企業に委託を行うことがあります。その場合、委託先において個人情報がお安全に管理されるよう適切に監督します。

表紙の一枚「五嶋 龍 ヴァイオリン・リサイタル 2018 “忘却にして永遠に刻まれる時”」

※記載内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

The Symphony Hall

フランス最高にして世界屈指のオーケストラ
2年ぶりザ・シンフォニーホールで感動の名演、再び!

シンフォニア会員
先行予約
5月24日(木)予定

詳細は次号で
お知らせします。

©Julian-Hargreaves

★
ダニエル・ハーディング
Daniel Harding
指揮・音楽監督
★



速報!

2018.12.19 (水) 19時開演

ベルク:ヴァイオリン協奏曲
マーラー:交響曲第1番 ニ長調「巨人」

パリ管弦楽団 ダニエル・ハーディング指揮

2018年12月19日、ザ・シンフォニーホールにてパリ管弦楽団公演が決定!
2016年のコンサートでは、重厚かつ美しい極上の音色に万雷の拍手が沸きました。
今回は、ヴァイオリニスト イザベル・ファウストを迎えるベルク「ヴァイオリン協奏曲」、
ハーディングの十八番 マーラーの第1番「巨人」を演奏。
聴くものの心を一瞬にして惹きつける、名演をご期待ください。

Orchestre de Paris

©William Beaucardet



★
イザベル・ファウスト
Isabelle Faust
ヴァイオリン
★



©Felix Broede

の時々、哲学があります。今回は、テーマ性のある選曲というよりも異なるメッセージを選びました。一曲でもいいので気に入って頂ければと思っています。

名器「ジュピター」にほれ込んで

「ジュピター」という楽器にほれ込んでいるそうですね。

ええ、素晴らしい音です。「瞬聴いただけで」「これがストラディヴァリウスか」と思ってしまう、世界トップクラスの楽器です。やはり多くの方に聴いてほしい。現存するストラディヴァリウスのなかには保存状態によって元来の音が失われているものもあります。ジュピターはどんな曲にも果敢に挑戦できる楽器だと思います。

ザ・シンフォニーホールでのリサイタルは久しぶりですね。オーケストラとの共演とはまた違いますか？

チケットの値段がオーケストラのときよりもお安いこと！それに、リサイタルは曲目を100パーセント自分で決められるのが魅力ですね。

イサン・ユンのソナタとの出会い

——今回は、珍しいイサン・ユンのソナタを演奏されます。すでにレパートリーとしてお持ちでしたか？

いいえ、まったく違います。もともと姉（五嶋みどり）が勉強していて、その練習を聴いていつか僕もやってみたいと思ったのです。この曲はあまり演奏されないでしょうか？ ほかにも演奏するドビュッシーやシューマンのソナタも、僕

にとつては比較的新しいレパートリーです。

——選曲で重要視したのはどのような点ですか？

例えば時代や国、作曲法やメッセージなど関連性のあるものにするか、それとも全くカラーの違うものにするかとかと考えた結果、後者にしました。曲にはそれぞれストーリーがあります。シューマンには侵されていく精神と向き合う葛藤、そして希望。ドビュッシーは印象派の水彩画の如くですね。

イサン・ユンは、いまだに引きずっている理不尽な世界へのメッセージが、民族的な音質を使いながら西洋音楽に溶け込こんでいるのが興味深い。それらの雰囲気を感じて欲しい。

——最近の音楽以外の活動について教えてください。

ボランティア活動が続いています。南米や東南アジアにも行きますが、いつも空手の稽古は欠かしません。事前に道場の場所を調べ、連絡を入れておいて稽古をさせてもらいます。ハーバード大学の経営時代の友人と立ちあげた会社の経営にも携わっていますし、ヴァイオリンや空手など、やるべきことが多くて時間のマネージは簡単ではありません。

ゆかりの地、大阪

——ザ・シンフォニーホールにはどのような印象をお持ちでしょうか？

初めて弾いたのはもうずいぶん前ですね。それから何度もこのステージに

記憶として薄らいでも
心に刻まれて欲しい——

チケット発売

先行予約:3/22(木)
一般発売:3/24(土)

立たせていただいています。音響は素晴らしいし、お客さまからのサポートが直に伝わってくる。

——お母様の出身地である大阪は、やはり特別な土地なのでしょう？

大阪の聴衆の皆さんは、小さい頃から応援してくださっている僕の家族のような存在です。戻ってきたという感じです。今回のツアーでは9カ所をまわります。

「もうすぐ帰ります。待っていてください」

【ヴァイオリン】五嶋 龍
【ピアノ】マイケル・ドゥセク

シューマン:ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第2番 二短調 op.121

ドビュッシー:ヴァイオリンとピアノのためのソナタ
イサン・ユン:ヴァイオリンとピアノのためのソナタ
ほか

2018.8/6(月) 7:00PM

S 8,000円 A 6,500円 B 4,500円(税込)

【ご予約・お問合せ】ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール



マイケル・ドゥセク
©Gary Itallander

五嶋 龍 ヴァイオリン・リサイタル 2018 “忘却にして永遠に刻まれる時”

©Ayako Yamamoto / UMLLC

名器ストラディヴァリウスの「ジュピター」をたずさえて、世界中を駆け回るヴァイオリニストの五嶋龍。すべての聴き手の心を強く揺さぶる若き巨匠が、ザ・シンフォニーホールに登場する。久々のリサイタルのタイトルは「忘却にして永遠に刻まれる時」。こだわり抜いたこの言葉に、熱い思いを込める。

——まず、タイトルに込められた思いを教えてください。

昨年は世界の状況も目まぐるしく変わり、予期しない自然災害に襲われた年でもありました。僕に求められるものがあるのならば、わずかながら社会活動をするなかで、この楽器の音がどれほど人の心を慰めたかというのを改めて感じました。ですから今回は、迷いなくこの音を聴いて頂こうと思いました。

哀しい事や苦しい事、楽しい事などはいつの間にか過去に遠のき、自作の抒情詩となる。リサイタルで聴いて頂いた音も、記憶としては薄らいでも心に刻まれて欲しい、というちょっとした屁理屈的にかっこつけたタイトルです。

——プログラムの選曲に基づくテーマのようなものはありますか？

誰しも環境や成長する過程で、そ



のような影響を与えることができるのだと感じさせてくれました。自分がやっていることが正しいことなのだと思う出来事でした」

アムランが演奏しているとき、神々しい美しい世界を見つめているような表情が印象的だった。そのときの様子を尋ねてみると「もし私が愛おしいような顔をしているとするならば、そのときの私は音楽のなかにいる時間に没頭して楽しんでいるから」とほほ笑んだ。

シヨパンの人生のその時々を反映

シヨパンの後期作品が多かった2年前のプログラムに比べて、今回は若き日から晩年までの曲目が並び、偉大な作曲家の歩みを感じることができ。なかでも全4曲の「バラード」は興味深い。

「バラードは、とてもストーリー性があり、私は4曲とも、それぞれ違う4つの山を登るような感覚で弾いています。

す。第1番は気分が浮き立つようなエネルギーに満ち溢れ、第2番は静かな部分と激しい部分とに白黒はつきりと分かります。第3番はドラマ性が少なくても静か。シヨパンの人生の最終章に作られた第4番は、死が間近に迫って、自分の運命を受け入れるというドラマを感じ、私のお気に入りの1曲でもあります。4曲それぞれが特徴を持っていて、シヨパンの人生の、その時々を反映していると思います」

演奏する上で、音質、フレージング、左ペダルをふんだんに使うことなどの多くの課題があるなか、一番大切にしていることは「歌うことだ」と語る。

「唯一、シヨパンだけが、5秒聞いたら『これはシヨパンだ』と分かります。ほかの作曲家のように、同じフレーズを何回も繰り返し返さない。技術的にはとても難しいところがありますが、すごく早いフレーズであっても、二つの音を歌うことが、もっとも重要なことでは

ないかと思っています」

様々な感情を詰め合わせた曲目

「音に込められたドラマを描く。

アムランには、シヨパンの音楽が自分に語りかけてくる感じがするという。そして、その音の絵画に、世界中の人たちが癒され、励まされている。

「シヨパンは、とてもシャイな人で、言いたいことや見せたいもの、叫びたいこと、泣きたいこともいっぱいあったと思うのですが、すべての感情を音楽のなかにぶつけたのだと思います。そんな感情のすべてを、シヨパンの音楽に見ることができ、美しく静かな詩的な部分だったり、嵐のような狂暴な部分もあったり。例えば、『革命』や『英雄』には、激しい感情を見ることができ。今回は、様々な感情が詰め合わされたように揃っているプログラムです」

ほかにはノクターン第20番「遺作」、「幻想即興曲」といった名曲に加え、あまり人前で演奏されることのない「即興曲」第2番や第3番を弾くことができるのも楽しみです。

「2年前のソロリサイタルに来てくださったお客様にも、ぜひ2年後の私のシヨパンを聴いていただきたいと思います。作曲家シヨパンは、人生の中で変わり続けました。同じように、シヨパンに対する私のアプローチも変わってきたのではないかと思います」

今、この瞬間だけの極上の輝きを、アムランと一緒に会場で味わってみよう。

(取材・文 金子真由)

Charles Richard-Hamelin

発売中

【ピアノ】シャルル・リシャール＝アムラン

オール・ショパンプログラム
ノクターン第20番 嬰ハ短調「遺作」
即興曲第1番 変イ長調 op.29
即興曲第2番 嬰ヘ長調 op.36
即興曲第3番 変ト長調 op.51
幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66
エチュード ハ短調「革命」op.10-12
ポロネーズ 第6番 変イ長調「英雄」op.53
バラード第1番 ト短調 op.23
バラード第2番 ヘ長調 op.38
バラード第3番 変イ長調 op.47
バラード第4番 ヘ短調 op.52

2018.5/12(土) 2:00PM

全席指定 4,320円(税込)

【ご予約・お問合せ】ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール



©Higashi Akitoshi

大きな感動を届けたステージから2年、
穏やかで温かみのある演奏が再びホールに響く。

Special
Interview

シャルル・リシャール＝アムラン オール・ショパンプログラム 「革命」

ザ・シンフォニーホールを包み込んだ、シャルル・リシャール＝アムランの温かみのあるピアノは、まだ心の中に残っている。2016年5月、ザ・シンフォニーホールでの最初のリサイタルから2年が経ち、アムランがオール・ショパンプログラムを再び披露する。

なぜ演奏しているのか

「前は、シヨパン国際ピアノコンクール第2位を受賞した数か月後で、コンサートピアニストを始めて間もない頃でした。以前は年間25回ほどのコンサートだったのが、昨年は98回開きました。ステージに立ってピアノを弾くことに対して経験を深めてきましたが、それと同時に、純粋さや無垢な気持ちにも変化があります」

そう冷静に自身を見つめるアムランには、とても大事にしている思い出がある。2016年1月の「シヨパン国際コンクール2015入賞者ガラコンサート」のとき、ザ・シンフォニーホールの楽屋に、「一通の手紙とハンカチーフが置いてあったという。」

「14歳の目の不自由なピアニストの女の子からでした。点字と英語に訳した手紙を受け取り、とても感動したので、同年の5月、ザ・シンフォニーホールのリサイタルに彼女を招待しました。ハンカチーフは、その演奏会で使って、その後もステージですつと使っています。彼女のことを思い出すと、『私がなぜ演奏活動をしているのか』という原点に戻ることができます。障害を持っている人たちに、前向きになれる



※写真は昨年の「超絶のスター・ウォーズII」公演の模様です。

石丸由佳



プロジェクションマッピング×パイプオルガン 超絶のオペラ座の怪人

Interview
完売必至“超絶シリーズ”。今夏は
ミュージカルの名場面が蘇る!

チケット発売

先行予約: 3/22(木)
一般発売: 3/24(土)

【オルガン】 石丸由佳

ミュージカル『オペラ座の怪人』／ミュージカル『レ・ミゼラブル』／映画『天使にラブ・ソングを』／映画『サウンド・オブ・ミュージック』／映画『オズの魔法使い』より『over the rainbow』／映画『LA LA LAND』／映画『美女と野獣』／ミュージカル『キャッツ』

2018.8/26(日) 2:00PM 全席指定 2,700円(税込)

※4歳以上のお子様から入場可。※休憩なし、約60分のコンサートです。

【ご予約・お問合せ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

多彩なパイプオルガンのサウンドと迫力に満ちたプロジェクションマッピングの光と映像が織りなす人気の公演の今夏のテーマは、超絶のオペラ座の怪人! 2016年末のNHK「紅白歌合戦」に出演するなど注目を集めている気鋭のオルガニスト・石丸由佳が、2年連続で大好評を博した「超絶のスター・ウォーズ」をさらに進化させ、ファンタジーあふれるプログラムを披露する。

「今回は、「オペラ座の怪人」を中心に「レ・ミゼラブル」、「サウンド・オブ・ミュージック」などミュージカル音楽をお楽しみいただきたいと思います。私は子どものころからミュージカルが大好きで、自分も舞台に立つてみたいと憧れていた時期があるんです。華やかな演出とともに、音楽とドラマが一体となったミュージカルの魅力をパイプオルガンで再現できたらいいなと思います」

ヨーロッパで研鑽を積み、権威あるシャルトル国際オルガンコンクールで優勝。ノートルダム大聖堂をはじめ各地の由緒ある教会100カ所以上で演奏会をこなしてきた。クラシックの演奏だけでなく、日本のホールだからこそできるパイプオルガンの可能性を追求してみたいと目を輝かせる。

「フルートのような可愛いらしい音、トランペットのような壮麗な響きなど、パイプオルガンからオーケストラのような色彩鮮やかな音色が出せるということ、そしてこんなに素敵で楽しい楽器なんだということを知った方々に知っていただきたいのです。オルガンのパイプにプロジェクション・マッピングが映し出される演出に、私も毎回ワクワクしながら演奏しています」

変幻自在な音色で描き出すミュージカルの世界、今年の夏もパイプオルガンがスコップになることになりそう。

(取材文 森岡葉)

オールバッハ名曲選!! 真夏のオルガンコンサート 2018 バッハ国際コンクール優勝 富田一樹のバッハ!!

バッハの命日に捧げる、ドラマチックな音色

【オルガン】 富田一樹

J.S.バッハ: 前奏曲とフーガ ハ短調 BWV546 / 管弦楽組曲第3番より「G線上のアリア」 BWV1068-2 / いざ、もろびと神に感謝せよ BWV657 / フーガ ロ短調「コレルリの主題による」 BWV579 / 目覚めよ、と呼ぶ声あり BWV645 / いと高きところには神にのみ栄光あれ BWV662 / 幻想曲とフーガ ト短調 「大フーガ」 BWV542

2018.7/28(土) 7:00PM

全席指定 2,160円(税込) ※休憩なし、約60分のコンサートです。

【ご予約・お問合せ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】ザ・シンフォニーホール

発売中



富田一樹

富田一樹が奏でるオルガンを聴けば、瞬間に心を奪われる。一音一音が息づき、オルガンの多彩な響きが織りなす物語に、いつのまにか客席を惹きこんでしまう。

「第20回バッハ国際コンクール」のオルガン部門で、日本人初の第1位に輝き、昨年7月に帰国してからは、「オルガンの魅力を広めたい」と精力的に演奏活動を行っている。オルガンに導かれた伝道師のように、作曲家が遺した世界を描く。そのドラマチックな音色は、すでに多くの観客を虜にし、オルガンの知られざる一面に光が当たり始めている。

ザ・シンフォニーホールでは、昨年12月の「クリスマス オルガンコンサート」で満席のホールを沸かせ、「寒い時期でしたが皆様の大きな拍手で暖かい雰囲気となり、私自身もオルガンの音色に浸っていました」と振り返る。7月には、毎年大好評の「真夏のオルガンコンサート」に登場する。

公演開催日となる7月28日は、バッハの命日にあたり、オールバッハプログラムで届ける。パイプオルガンが好きなのも、まだ親しみのない方も楽しめるような曲目が揃った。「幻想曲とフーガ ト短調」は一番の聴き所です。これはバッハが、就職試験のために作曲した作品で、バロック音楽の可能性を最大限、いやむしろ限界を超えた表現を持つ力作」と魅力を語る。まるで宇宙の始まりを感じさせるようなハーモニーだ。ほかにも、多くの星が共鳴して美しく輝く「前奏曲とフーガ ハ短調」、天から降り注ぐ光を模した「いざ、もろびと神に感謝せよ」などの名曲が並ぶ。魂が揺さぶられるような真夏の夜になるだろう。

「ザ・シンフォニーホールのオルガンで奏でる重低音、豊かな音色、そしてJ.S.バッハの壮大な世界をお聴き逃しなく」

(文 金子真由)

ひたむきにバンドネオンに打ち込んできた
若きスーパースター三浦一馬が登場！

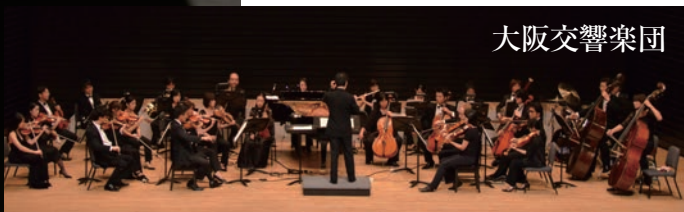
三浦一馬

ライト・シンフォニック コンサート ～情熱の夏～

Light Symphonic Concert

Interview

大阪交響楽団



大阪交響楽団とフレッシュなアーティストとの共演で繰り広げる「ライト・シンフォニック コンサート」大人の贅沢〜シリーズ。第4弾は、バンドネオンの俊英、三浦一馬が、ピアソラのタンゴやヘンリー・マンシーニなどの映画音楽を、華やかなオーケストラサウンドとともにみずみずしい感性で奏でる。テーマは「情熱の夏」。鮮烈な演奏が、素敵な夏の思い出を彩ることだろう。

「オーケストラとの共演の機会は多くはありませんが、いつもワクワクします。ザ・シンフォニー・ホールの響きのすばらしさ、客席との絶妙な距離感、そして何よりあのゴージャスな雰囲気、まさに、大人の贅沢ですね。前半のピアソラの作品は、僕が昨年立ち上げた室内楽オーケストラ、東京グランド・ソロイスツのために書いた楽譜をもとにオーケストラ・ヴァージョンで演奏されます。僕の原点でもあるピアソラの音楽が、自身の編曲でどのようなサウンドになるかという意味でも楽しみです」

バンドネオンと出会ったのは、10歳のとき。偶然テレビで見た小松亮太氏の演奏に惹かれ、インスタアライヴの会場で弟子入りを直談判したという。

「テレビの画面に映し出されたバンドネオンに、一瞬にして強く心を惹かれたのを今でも覚えています。何だろう、この音色、この音楽は？と……。楽器の形状も、メカ大好き少年の心をとらえました(笑)。今考えると、10

発売中

【指揮】松村秀明 【バンドネオン】三浦一馬
【オーケストラ】大阪交響楽団 【ナビゲーター】羽川英樹

ピアソラ:リベルタンゴ/アディオス・ノニーノ/ブエノスアイレスの夏/マンシーニ:メドレー:映画『刑事コロンボ』からミステリー・ムービー・テーマ — 映画『ハタリ』からシャレード〜小象の行進〜 — 映画『ピンクの豹』からピンク・パンサーのテーマ — ピーターガン — 映画『ティファニーで朝食を』からムーン・リバー/ニーノ・ロータ:太陽がいっぱい (ほか)

2018.7/28(土) 2:00PM

S 5,400円 A 4,320円 (税込)

【ご予約・お問合せ】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【主催】一般社団法人大阪交響楽団/ザ・シンフォニーホール

歳の少年からいきなり弟子入りを志願されて、よく受け入れてくださったと思います。先生には心から感謝しています」
運命的な出会いを果たした楽器に真摯に取り組み、12歳頃からさまざまなステージを経験し、16歳でデビュー・コンサートを開催する。
「デビュー・コンサートと銘打ってリサイタルを開いたのは、自分の立ち位置をはっきりさせようと思ったのです。プロを目指しますと宣言して、後戻りできないようにと……」
巨匠、ネストルマルコニ氏との出会いも16歳のときだった。別府アルゲリッチ音楽祭に出演したマルコニ氏の演奏を聴きに行き、コンサートの打ち上げの会場で演奏を披露した。

「覚えてのスペイン語で自己紹介し、演奏を聴いていただきました。あんなに緊張したことはありません。先生は温かく僕を迎え入れ、翌日、ホテルの部屋で2時間近くレッスンしてくださいました」

自作CDの売り上げで渡航費用を捻出し、アルゼンチンに渡ってマルコニ氏に師事し、18歳のときにイタリアで開催された国際アストル・ピアソラコンクールで史上最年少で準優勝を果たし、世界的な注目を集めた。

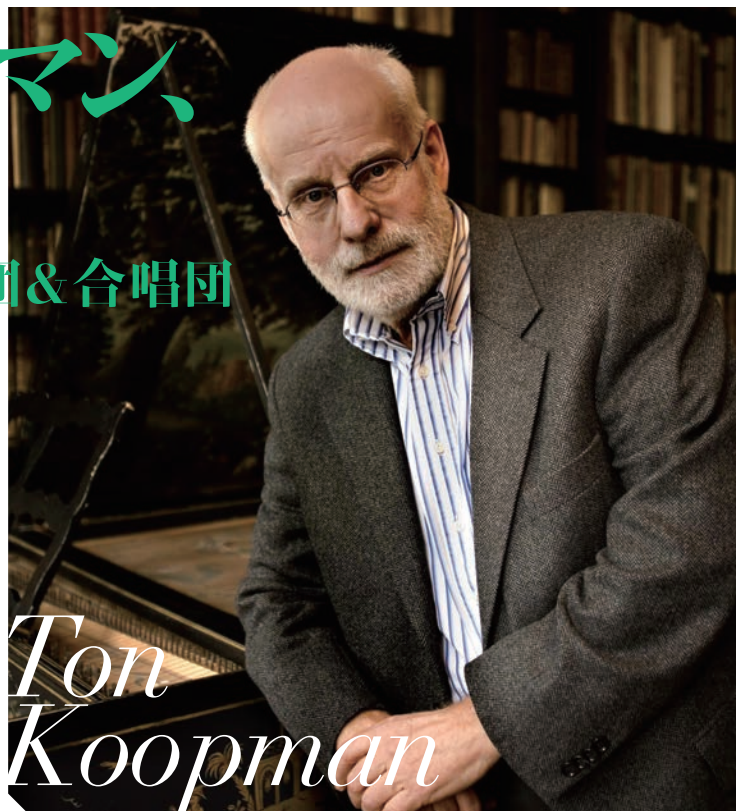
思い込んだら真つすぐに突き進む行動力、枠にとられない音楽的な志向は、ライト・シンフォニック コンサートにぴったりだ。今回はプログラムの魅力について語っていた。 (取材・文 森岡葉)



巨匠トン・コープマン、 王道の「ロ短調ミサ」 アムステルダム・バロック管弦楽団&合唱団

生命力と躍動感あふれるバロック音楽がここに!

バッハに新鮮な光をあてるコープマンの芸術



「バロック音楽は、こんなにも躍動的なものだったのか!」

トン・コープマンとアムステルダム・バロック管弦楽団によるバッハを聴いたときの驚きは、今でも忘れられない。リズムが踊るように演奏され、声楽(ソロ、合唱)においては言葉のひとつひとつに新しい命を吹き込んだような歌唱を聴かせてくれ、結果的に「この曲はこんなに素晴らしいのか!」と再発見をしたような気分になてくれたのである。

コープマンは、バロック音楽演奏の世界において(いや、モーツァルトやシューベルトの交響曲など、古典派〜ロマン派の音楽においてもそうなのだが)「斬新」と称されることが多い音楽家である。指揮者としてはもちろん、彼はチェンバロやパイプ・オルガンといっ

チケット発売

先行予約: 3/22 (木)

一般発売: 3/24 (土)

[指揮] トン・コープマン

[ソプラノ] イェツァベル・アリアス・フェルナンデス

[カウンターテナー] マルテン・エンゲルチェス

[テナー] ティルマン・リヒディ

[バス] クラウス・メルテンス

[管弦楽] アムステルダム・バロック管弦楽団

[合唱] アムステルダム・バロック合唱団

J. S. バッハ: ミサ曲 ロ短調 BWV232

2018.9/7(金) 7:00PM

S 14,000円 A 9,000円 B 5,000円 (税込)

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

[主催] AMATI / ザ・シンフォニーホール

た鍵盤楽器の名演奏家でもあり、100点を超えるCDや過去の来日公演においても、多くの聴き手が目を輝かせて演奏を聴くという注目のアーティストなのだ。

ところでバッハの音楽は、1980年代を迎える頃まで「尊厳」をもつ神々しい音楽として演奏されることが多かったと記憶している。それが、コープマンをはじめ「古楽派」と称される音楽家の出現により状況が変化する(ちなみにコープマンがアムステルダム・バロック管弦楽団を組織したのは1979年のことだ)。

彼らは楽譜と演奏法、楽器などを再検証して「バッハが存命だった当時、この音楽はどう演奏されていたのだろうか」という視点を重視し、新しいバッハ像を作り上げたのだ。そうした中でもコープマンの演奏は、楽譜に生命力を注入したようなインパクトを与えてくれたのである。

サ曲ロ短調」は「マタイ受難曲」や「クリスマス・オラトリオ」といった大作と並び称される名作。「キリエ」「グロリア」等の章から成るラテン語ミサ曲であり、歌いながら神の世界と精神的交信を図るような深みをもっている。ベートーヴェンの「第九交響曲」同様、作曲者の自筆譜がユネスコ指定の「世界記憶遺産(世界の記憶)」に指定されているという事実が、この作品の価値を証明しているだろう。

コープマンは、作品への限らない敬愛を示しながら音楽の細部にまで輝きを与え、祈りの言葉(歌詞)を生きた生きとした現代へのメッセージとして描き出す。私たちはそれにじっくりと耳を傾けながら心を浄めたり、自分を見つめ直したり、楽器たちの音に人の声や祈りの言葉を見出すことができるだろう。まだ猛暑が続いているであろう9月上旬の一夜、ひとときの歓喜と安らぎをお楽しみいただけますよう。

(文) オヤマダアツシ



中丸三千繪



日本センチュリー交響楽団

飯森範親

©s.yamamoto

©s.yamamoto

【指揮】飯森範親 【ソプラノ】中丸三千繪
【管弦楽】日本センチュリー交響楽団

ヴェルディ：歌劇『オテロ』第4幕より「柳の歌」／ヴェルディ：歌劇『オテロ』第4幕より「アヴェ・マリア」／プッチーニ：歌劇『トスカ』第2幕より「歌に生き、恋に生き」／プッチーニ：歌劇『ジャンニ・スキッキ』より「私のお父さん」／リー・ハーライン：映画『ピノキオ』より「星に願いを」／アンドレ・ギヤンオン：明日（作詞：松井五郎）／佐々木潤：TBS系日曜劇場『JIN-仁-』より「逢いたくても」／カッチーニ：アヴェ・マリア／ヴェルディ：歌劇『シチリア島の夕べの祈り』より「ありがとう愛する友よ」 ほか

2018.8/4(土) 2:00PM

S 5,940円 A 4,860円 B 3,780円 (税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【お問合せ】センチュリーチケットサービス 06-6868-0591(平日10:00~18:00)

【主催】公益財団法人日本センチュリー交響楽団／ザ・シンフォニーホール

日本センチュリー交響楽団× ザ・シンフォニーホール VOL.2 クラシック&ポップス VOCALIST ーディーヴァ中丸三千繪と出逢う夏ー

歌姫

オーケストラの魅力を
味わい尽くすステージ
世界の歌劇場で活躍する
中丸三千繪を迎えて

チケット発売

先行予約:3/22(木)

一般発売:3/24(土)

オーケストラと音楽をもっと自由に楽しみたい。そんなニーズにお応えして日本センチュリー交響楽団首席指揮者・飯森範親と日本センチュリー交響楽団、そしてザ・シンフォニーホールが立ち上げる新たなシリーズの第2回が早くも決定しました。今回は日本を代表するソプラノ歌手として世界各国の歌劇場で活躍する中丸三千繪を迎えて、魅惑のオペラ、声楽の世界にご案内します。

さらには、映画『ピノキオ』から『星に願いを』やカッチーニの『アヴェ・マリア』をはじめとする親しみやすい作品の数々も。平原綾香の『明日』（優しい時間／フジテレビ）やMISIAの『逢いたくても』（JIN-仁-／TBS）といった懐かしいテレビドラマからの選曲に、胸をときめかせるファンの方もきっと多い違いありません。

（文 逢坂聖也／音楽ライター）

日本センチュリー交響楽団×ザ・シンフォニーホール VOL.1 「皇帝」&「運命」 発売中 2つのベートーヴェン第5番

第1回公演
開催迫る!

【指揮】飯森範親 【ピアノ】清水和音
【管弦楽】日本センチュリー交響楽団

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 op.73 「皇帝」
ベートーヴェン：交響曲第5番 ハ短調 op.67 「運命」

2018.4/7(土) 2:00PM

S 5,940円 A 4,860円 B 3,780円 (税込)

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

【お問合せ】センチュリーチケットサービス 06-6868-0591

(平日10:00~18:00)

【主催】公益財団法人日本センチュリー交響楽団／

ザ・シンフォニーホール

本格的なクラシックからジャンルを超えたアーティストとの共演、またはゲストとのトークをまじえながらお届けする思い出の音楽など、さまざまな切り口からオーケストラの魅力を味わい尽くそうというこのシリーズ。いよいよ4月7日(土)に迫った第1回では、クラシックの王道とも言える作品から、ベートーヴェンの「傑作の森」を代表するふたつの5番、交響曲「運命」とピアノ協奏曲「皇帝」をお届けします。

ピアノに迎えるのは力強い表現力で多くのファンを持つ名手、清水和音。苦悩から勝利へ、そして唯一無二の高みへと駆け上るベートーヴェン中期の圧倒的なエネルギーがホールに溢れます。シリーズ開始にふさわしい、熱気うすまくステージにご期待ください。

（文 逢坂聖也／音楽ライター）



清水和音

©Mana Miki



バッハの名曲がズバリ! バーラミ&レアの 躍動感たっぷりのデュオ

チケット発売

先行予約: 3/22(木)

一般発売: 3/24(土)

BACH IS IN THE AIR

～バッハとジャズが出会う時～
イタリアを騒然とさせたあの男たちがついに初上陸!!

【ピアノ】 ラミン・バーラミ/ダニロ・レア

J.S. バッハ:「アリア」ゴルトベルク変奏曲 BWV988より/「主よ、人の望みの喜びよ」心と口と行いと命もて BWV147より/プレリュード 第1番 BWV846/プレリュード 第2番 BWV847/プレリュード 第10番 BWV855a/G線上のアリア「管弦楽組曲第3番」BWV1068より/サラバンド イギリス組曲 第3番 BWV808より/サラバンド 無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第1番 口短調 BWV1002より ほか

2018.9/12(水) 7:00PM S 4,320円 A3,240円(税込)

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] イタリア文化会館・大阪 [共催] ザ・シンフォニーホール

バツハ演奏に精力的なラミン・バーラミとジャズ・ピアニストのダニロ・レアによるデュオが、この9月に大阪初上陸!

イラン出身のバーラミは、激動の人生を歩んできた。幼少の頃、イタリアへ亡命。ヴェルディ音楽院の校長マルチェロ・アバド(指揮のクラウディオ・アバドの兄)にその類い稀な才能を見出され、同音楽院に学ぶチャンスを与えられた。その後、シフやレヴィン、ワイセンベルクといった名ピアニスト・名教師にも師事。そんな彼がライフワークの一つとして選んだのは、バツハ演奏だった。

一方のダニロ・レアは、「トリオ・ディ・ローマ」や「ドクター3」のトリオでも知られるイタリアを代表するジャズ・ピアニスト。サンタ・チエリーア音楽院で専門的なピアノ教育を受け、ジャズにとどまらずポプスのアーティストとも共演する。デリケートなタッチと心地よい躍動感を通して、彼はエレガントな音の世界を生み出してゆく。

異色ともいえるバーラミ&レアのデュオ。徹底的にクラシック音楽の基礎をたたき込まれた二人が、オール・バツハ・プログラムに挑む。《ゴルトベルク変奏曲》のアリアをはじめ、《フルート・ソナタ》からのシチリアーノなど、バツハ作品のなかでも名曲中の名曲がずらりと揃う。

バツハと言えば、300年以上前のバロック音楽の大家。実は、バツハは、即興演奏の天才だった。その素晴らしさは、今日のジャズにも通じる。それから、バツハはイタリアの音楽様式をみずからの創作に取り入れていた。バツハとジャズ: イタリア育ちのバーラミ&レアにとっては、必然的なコンビネーションとも言える。彼らの鮮やかな感性と繊細な音楽表現はいにしへの音楽と今に生きる私たちを、違和感なく結びつけてくれるだろう。

(文 道下京子)

Lorenzo 巨匠ギエルミ登場 Ghielmi バッハ名曲決定版

誰もが知る、美しく洗練されたバツハの名曲を堪能できる夜

【オルガン】 ロレンツォ・ギエルミ

J.S. バッハ: フーガ ト短調 BWV578/J.S. バッハ: トッカータとフーガ ニ短調 BWV565/J.S. バッハ: 前奏曲とフーガ ハ長調 BWV531/J.S. バッハ: 前奏曲とフーガ ニ短調 BWV539/J.S. バッハ: コラール「お人よ、汝の罪のたいなるを嘆け」BWV622/J.S. バッハ: 協奏曲 ト長調 BWV592/J.S. バッハ: パルティータ「恵み深きイエスよ、よくぞ来ませり」BWV768/ヨハン・バツヘルベル: チャコナ ヘ短調/ヨハン・バツヘルベル: コラール「高き天より、われは来たり」

2018.5/12(土) 7:00PM 全席指定 3,240円(税込)

[ご予約・お問合せ] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[主催] ザ・シンフォニーホール

発売中



©Sergio Caminata

イタリアを代表する名オルガニスト、ロレンツォ・ギエルミがザ・シンフォニーホールに登場する。プログラムはバツハ名曲集。まさにオルガン・コンサートの「決定版」といってもいいだろう。

ギエルミはバツハの第一人者として知られ、CDのリリースも数多い名手。世界各地の著名なオルガン・コンクール審査員も務める。東京カテドラル聖マリア大聖堂のオルガン建設では芸術コンサルタントの役割を担い、その様子はNHKハイビジョン特集「パイプオルガン誕生」で紹介された。

オルガン曲では奏者がどのような音色を駆使するかが聴きどころのひとつ。ギエルミは多彩な音色を聴かせてくれるはずである。

「私はオルガンが出せる限りのさまざまな音を考慮しながら、ひとつのリサイタルのなかで、異なる音を出せる限りたくさん使いたいとつねに思っています。もちろん、バツハの作品を演奏するときは、バツハ自身が演奏し、作曲した音のことをまず念頭に置いています」

今回のバツハ作品を中心としたプログラムの狙いについて尋ねてみた。

「バツハはオルガンにとってもっとも重要な作曲家です。これまで日本には何度か訪れているので、日本で弾いたことがない新しいレパートリーを取り上げます。幸運なことに、バツハの作品は膨大で、美しく洗練されている曲ばかりです」

といつも、超有名曲も演奏されるのでご安心を。フーガ ト短調 BWV578は通称「小フーガ」の名前で広く親しまれる。またトッカータとフーガ ニ短調 BWV565は、オルガン曲の代名詞ともいうべき、だれもが知るドラマティックな名曲である。心に残る名演を期待したい。

(文 飯尾洋)



角田鋼亮

Interview

〈名曲シリーズ〉大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソワレ・シンフォニー Vol.11



川久保賜紀

©Yui Hori



大阪フィルハーモニー交響楽団

©飯島 隆

©大杉 隼平

若きマエストロ
角田鋼亮が紡ぎ出す
吸い込まれるような
名曲の“響き”

[指揮] 角田鋼亮 [ヴァイオリン] 川久保賜紀
[管弦楽] 大阪フィルハーモニー交響楽団

ベートーヴェン: 劇音楽「シュテファン王」序曲/チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35/ドヴォルザーク: 交響曲 第9番 ホ短調 op.95 「新世界より」

2018.5/24(木) 7:00PM

※6:50PMより角田鋼亮によるプレトーク

A 5,000円 B 3,000円 (税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

[お問合せ] 大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890

[主催] 公益社団法人大阪フィルハーモニー協会/
ザ・シンフォニーホール

発売中

〈名曲シリーズ〉ソワレ・シンフォニー Vol.11は、大阪フィルの若きマエストロ 角田鋼亮が再び指揮台に上がる。

幕開けは、ベートーヴェン「劇音楽『シュテファン王』序曲」。続いて、チャイコフスキー「国際コンクール最高位入賞の川久保賜紀をソリストに迎えて、チャイコフスキー「ヴァイオリン協奏曲」と、ドヴォルザーク「交響曲 第9番『新世界より』」を演奏する。

「ヴァイオリン協奏曲」は、一挺のヴァイオリンから紡ぎ出されるメロディが途切れることなく、大きな絵巻物を見ているよう。新しい世界が続くのですが、どこかで繋がっているのが魅力。「新世界」は、ドヴォルザークが晩年に渡ったアメリカでインディアンの話にインスパイアされた楽章などがあります。一方で、故郷ボヘミアの美しい風景が横切り、新しい景色とリンクしたり入れ替わったりするのを味わえる曲です」

惹きあうように、よく演奏される名曲の組み合わせだからこそ、今までにない、響きにも期待したい。5月は角田が大阪フィルの指揮者に就任して3年目に入る。

「大阪フィルは個性を持った人たちの集団なので、音から見えてくる演奏者の色合いやタッチを引き立てながら一緒に作ってきたい。心の奥底が繋がれば、温かみのある深い音が出てくるとしています」

「ザ・シンフォニーホールは、大好きなホール。やわらかい響きは天から降ってくるように、さらに下から響きが身体を包んだり揺らしたりするような迫力も感じます」。そんな熱演に吸い込まれるように、ソワレ・シンフォニーでは、舞台中央に集まった客席からの刺すような視線が伝わってくるという。一体感のなかでこそ生まれる、唯一無二の響きに酔いしれた。

(取材・文 金子真由)

吹奏楽コンクール課題曲 クリニック&コンサート

天野正道と守山俊吾がピンポイントでアドバイスする
コンクール必勝法レクチャー&コンサート

[作曲家/指揮] 天野正道 [指揮] 守山俊吾 [吹奏楽] ウインドアンサンブル「奏」 [マリンバ] 和中美 [サクソ] 門田瑞紀
[受講指揮者] 杉江光平、山戸進、森山慎也、川勝和哉 ほか

コンクール課題曲/セゾルネ: マリンバ協奏曲 (吹奏楽版・守山俊吾編曲)
ガラスノフ: サクソ協奏曲

2018.5/13(日) 2:00PM

全席自由 一般・大学生 2,000円 小・中・高生 1,000円 (税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] マック・アート・プロジェクト 06-6367-1773/ミュージック・アート・ステーション
06-6836-7067 [主催] 国際交流協会

発売中



ウインドアンサンブル「奏」



守山俊吾

天野正道

毎年夏を迎えると同時に、吹奏楽コンクールの熱い予選が各地で始まります。吹奏楽に関わっている人達にとって、課題曲にかけた半年は充実した熱い時間であり、大切な青春の思い出になります。皆さんが、心を込めて打ち込んでいる吹奏楽のコンクール課題曲の必勝法を共に学びましょう。

講師は、日本を代表する作曲家兼指揮者の天野正道と吹奏楽の指揮者からシンフォニーオーケストラの指揮者となった守山俊吾が担当します。受講指揮者がウインドアンサンブル「奏」と「課題曲」と「自由曲」を共演した後、講師陣が演奏を分析し、リズムの在り方や音符のグルーピングなどを例題の中で示して、皆様に分かりやすく解説します。

コンサートの部ではサクソ奏者の門田瑞紀、マリンバ奏者の和中美をソリストとして特別に迎え、演奏します。ガラスノフ(サクソ)もセゾルネ(マリンバ)もオリジナルは弦楽オーケストラのための協奏曲ですが、吹奏楽ヴァージョンに編曲(守山俊吾)することにより、ソロ楽器とバンドの対話が新しい響きと色彩感を創り出すことにつながるものと信じています。両作品が皆様の所属しているバンドのレパートリーとしてプロデュースされることを心から願っています。

また、このクリニック&コンサートは、園田学園吹奏楽顧問を永年務められた杉江光平先生が翻訳された「豊かな音楽表現のためのノート・グルーピング入門」(ジエムス・モーガン・サームズ著 杉江光平訳 発行: アルテス・パブリッシング)出版記念コンサートでもあります。

音楽がどういう過程で創り上げられていくかを自分の目で見て、耳で聴く、また、ないチャンスです。

吹奏楽の熱気を分かち合い、共に楽しみましょう。

クラシック×ジャズ 細川千尋 ジャズライブ

ジャズピアノ界の注目の新星
細川千尋による魅惑のセッション

チケット発売

先行予約:3/22(木) 一般発売:3/25(日)

[ピアノ] 細川千尋 [ベース] 鳥越啓介
[ドラム] 石川智

グノー=J.S.バッハ:アヴェ・マリア
ガーシュウィン:サマータイム
バガニーニの主題による*ジャズ、変奏曲
ケンプフェルト:L-O-V-E
パーカー:マイ・リトル・スエード・シューズ
細川千尋:Pasion ほか

2018.9/28(金) 7:00PM

スペシャルシート 5,500円(S席100席(限定)スパーリン
グワイン付き) 全席指定 4,000円(税込)

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

[お問合せ]テレビマンユニオン

03-6418-8617(平日10:00~18:00)

[主催]テレビマンユニオン/ザ・シンフォニーホール

Chihira
Hasokane

昨年&今年の2月14日「ライトシンフォニック コンサート」大人の贅沢に登場したことでもおなじみ。情熱と抒情性を備えた妙技でバレンタインの夜を美しく彩ったジャズピアノ界の新星・細川千尋が、当ホールで3度目の公演を行う。過去2回は大阪交響楽団のソリストだったが、今回は細川が近年力を入れているトリオでの出演。共演の鳥越啓介(ベース)



と石川智(ドラム)は、昨年11月に発売した彼女の最新ミニアルバム「CHIROO」と同じメンバーということもあり、親密かつ洗練されたセッションが期待できそうだ。

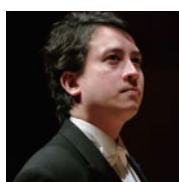
細川というと、2013年に権威あるモントルー・ジャズフェスティバル・ソロ・ピアノ・コンペティション(スイス)で日本人女性初のファイナリストに選ばれたジャズの主流の印象が強い。だが実は彼女、大学までクラシックを本格的に学び、幼い頃から作曲も手がけてきた異色の経歴の持ち主なのだ。そうした歩みは、ガーシュウィンの「サマータイム」やパーカー「マイ・リトル・スエード・シューズ」のようなジャズの定番だけでなく、グノー=J.S.バッハ「アヴェ・マリア」や「バガニーニの主題によるジャズ、変奏曲」などクラシック名曲のアレンジ、さらに自作曲「Pasion」まで披露する今回の選曲によく表れている。

このトリオは、昨年12月にも東京でライブを開催。鳥越&石川のベテラン2人による好サポートもあり、個性的なアレンジと火花が飛び散る応酬を随所で聴かせてくれた。今回の公演は約2秒の豊かな残響を誇る当ホールが会場なので、東京公演とはまた違う一期一会の驚きや感動を味わえることだろう。なお、前述の「サマータイム」「Pasion」は、YouTubeで過去の演奏を視聴できるので、事前の予習&当日との聴き比べをぜひ!

(文 渡辺謙太郎)



新井宗平 & 山本かずみ



柴田真都

大阪交響楽団 0歳児からの “光と映像で楽しむオーケストラ” Vol.11 ~Vivaオペラ!!2 テノールを聴く~

麗らかな春にぴったり!家族みんなでオペラを楽しもう!

発売中

[指揮] 柴田真都 [歌のお兄さん] 新井宗平
[歌のお姉さん] 山本かずみ [テノール] 二塚直紀
[管弦楽] 大阪交響楽団

ピゼー:歌劇「カルメン」前奏曲★/ロジャーズ:ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」より
/ブッチーニ:歌劇「トゥーランドット」“誰もねてはならぬ”◆/ワーグナー:楽劇「ニュルンベルク
クのマイスターシンガー」前奏曲★ ほか (★プロジェクション・マッピングつき ◆テノールつき)

2018.3/27(火) 午前の部:11:00AM 午後の部:2:00PM

おとな S 2,500円 A 2,000円 B 1,500円(税込)

こども S 1,500円 A 1,000円 B 800円(税込)

※こども…0歳児から小学生

※日席は未就学児不可※幼児のお子様(お膝の上でも)も必ず座席券をご購入ください。

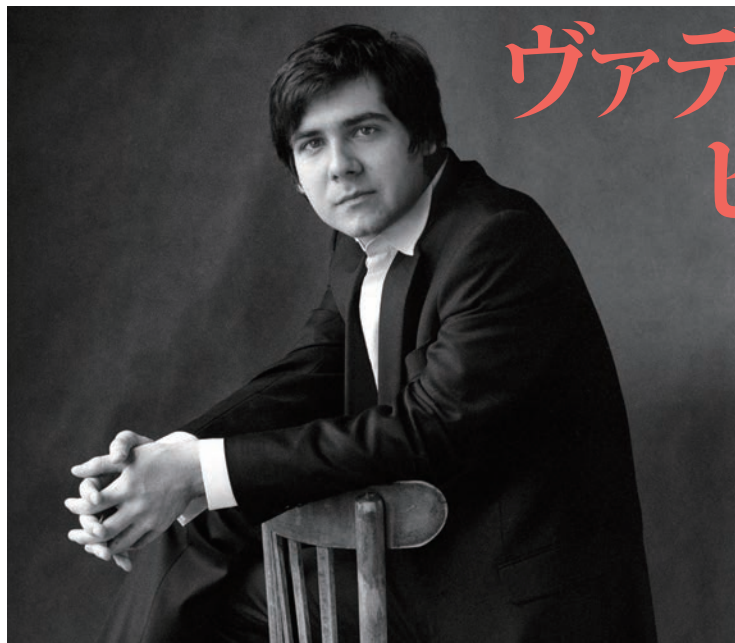
[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ]大阪交響楽団 072-226-5522

[主催]一般社団法人大阪交響楽団/ザ・シンフォニーホール

毎回、迫力満点のオーケストラサウンドをたっぷり味わえるコンサート。3年目、11回目を迎える今回は、大阪交響楽団の本拠地堺市で活動する、堺シティオペラよりテノール歌手の二塚直紀を迎え、情熱的で美しい歌声をたっぷりとお聞きいただきます。曲は、フィギュアスケート宇野昌磨の音楽で有名になった、ブッチーニの歌劇「トゥーランドット」より、誰もねてはならぬです。ぜひ一度、本物のオペラの歌声を聴いてみてください。

もちろん、好評の「プロジェクション・マッピング」や、おんがくりズム遊びコーナーもさらに充実。開演前には、歌のお兄さん、お姉さんと大阪交響楽団弦楽四重奏によるロビーコンサートや、チェロの楽器体験も用意しています。この機会に、家族みんなで音楽あふれるザ・シンフォニーホールに是非、ご来場ください。



ヴァディム・ホロデンコ ピアノ・リサイタル

若き個性派ピアニスト
ホロデンコが愛してやまない
作曲家 ショパンの作品による
傑作のプログラム

Vadym Kholodenko

ウクライナ出身ヴァディム・ホロデンコは、いま彼の世代の中でも有力な実力派ピアニストだ。この6月、ザ・シンフォニーホールでリサイタルに挑む。この公演のために用意されたのは、オール・ショパン・プログラムだ。

「幼い頃からショパンは好きでした。モスクワ音楽院時代の恩師、ゴルノスタエヴァ教授のクラスではショパンは「神聖」な作曲家と捉えられていました。先生とのレッスンで、私は多くのショパンの作品に取り組みました」

プログラムのメインは、「12の練習曲集」作品25である。

「作品10と作品25は、いわばバッハの平均律の1巻と2巻のような位置づけでしょう。作品25は、より成熟した作品と言っても良いと思います」

また、ショパンの3曲のソナタのなかで、彼は第2番「葬送」を取り上げ

る。「第2番のソナタはその『ゴージャス』な第3楽章に惹かれ、小さい頃から弾きたいと思っていました。そのストーリー性、展開と技法において不滅の傑作です」

ホロデンコにとって、ショパンとはどんな存在なのだろう？

「私はリストやアルカン、またロシアの現代作曲家のアントン・バタゴフなど

が好きでとても身近に感じますが、またそれと違った感情をショパンには持っています。私にとって絶対的な作曲家です」

これまで何度か来日を重ねるホロデンコ。和食が大好きで、「蕎麦や鮎は毎日でも食べられます」とのこと。ツアー中の温泉は特にリラックスできるそうだ。これまでの大阪滞在の経験は、「晩だけ。しかし、その時の街の様子はとても刺激的だったそうで、「他の都市とはまったく違う雰囲気を感じ、とても馴染めました」

彼にとつて大阪でのリサイタルは、今回が初めてとなる。

「このリサイタルのプログラムは、私にとつてもチャレンジと言えます。最高の演奏をお届けし、聴衆の皆さまが私と同様にこのプログラムを楽しみ、ショパンの天賦の才をより深く知っていただく機会となればうれしいです」

(文 道下京子)

発売中

【ピアノ】ヴァディム・ホロデンコ

オールショパンプログラム ノクターン第7番 嬰ハ短調 op.27-1/ノクターン第8番 変ニ長調 op.27-2/ピアノソナタ 第2番 変ロ短調 op.35/エチュード op.25 全曲

2018.6/30(土) 7:00PM

全席指定 4,000円(税込)

[ご予約・お問合せ]ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

[主催]日本アーティスト/ザ・シンフォニーホール

チケット発売

先行予約:4/25(水) 一般発売:5/9(水)

【指揮・お話】藤岡幸夫

【管弦楽】関西フィルハーモニー管弦楽団

シュトラウスII:ボルカ・シュネル「雷鳴と電光」/チャイコフスキー:弦楽セレナーデより 第1楽章/エルガー:行進曲「威風堂々」第1番/ロッシニ:歌劇「ウィリアム・テル」序曲より「スイス軍の行進」/ホロデンコ:歌劇「イゴリ公」より「だったん人の踊り」(ほか)

2018.8/2(木) 2:00PM

おとな A 4,000円 B 3,000円

マエストロ・ビューシート 3,500円

子ども(4才~中学生まで) 一律1,500円(税込)

[ご予約]ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

[お問合せ]関西フィルハーモニー管弦楽団

06-6577-1381

[主催]関西フィルハーモニー管弦楽団/

ザ・シンフォニーホール

※4才以上のお子様から入場可

関西フィル 第4回親子定期演奏会

関西フィル&ザ・シンフォニーホールがご家族にお届けするシリーズ第4回!

関西フィル親子定期演奏会は、「音が空間をふるわせる。本物の音楽を、ご家族で一緒に体感してほしい」という思いから生まれました。

4回目となる今年は、華々しいトランペットのファンファーレで始まる「祝典序曲」、異国情緒と高揚感たっぷりの「だったん人の踊り」など、ご家族で楽しめる迫力満点のプログラムです!CMでも話題の「弦楽セレナーデ」や「威風堂々」などお馴染みの音楽も、生のオーケストラで聴くと格別の味わい。どこかで耳にした曲が、特別なお気に入りの曲になるかもしれません。

さらに、パイプオルガン前のお席「マエストロ・ビューシート」なら、普段は見られない指揮者や演奏の様子もじっくり観察できます。ホール全体をオーケストラ奏者と同じ方向から見渡せば、発見がいっぱい!曲間の解説は指揮者 藤岡幸夫。軽妙なトークで、オーケストラや曲のオモシロ話が満載です。

この夏、ご家族で一緒に「お気に入りの曲」を探しに来ませんか?

藤岡幸夫



©青柳聡

大阪教育大学×ザ・シンフォニーホール 産学連携プロジェクト 「親子で楽しくクラシック」



Interview

芸術家・青島広志と大阪教育大学の注目の初タッグ！
親子で楽しめる最高のクラシック・コンサート!!



青島広志

©Gakken Plus

作曲、指揮、ピアノ、執筆、イラストなど幅広く活躍を続け、人気TV番組『世界一受けたい授業』の講師としてもおなじみの青島広志が、大阪教育大学と初タッグを組み、自ら指揮とトークを担当。最高の親子クラシックコンサートをお届けする。

「東京フィル元副首席トランペット奏者で、現在は同大准教授の神代修さんがご縁で実現しました。彼の音大入試で私が試験官を務めて以来の知り合いなんです(笑)。今回連携した同大の情操教育研究室では、子供の集中力や記憶力を高める研究をしていて、当公演の選曲も提案してくださったんですよ」

その注目の演出が、チャイコフスキーのバレエ『白鳥の湖』と、モーツァルトのオペラ『魔笛』などから厳選した名曲だ。

「『白鳥の湖』は何度も演奏経験が



見て、聴いて、踊って楽しむコンサート!!

[指揮] 青島広志

[管弦楽] 大阪教育大学スパーク・アビリティ
オーケストラ

[ソプラノ] 田口絵理 [テノール] 小野 勉(賛助)

[バリトン] 奥村 哲

チャイコフスキー:『白鳥の湖』より

モーツァルト:歌劇『魔笛』より

発売中

2018.5/3(木・祝) 2:00PM

おとな 3,000円 こども 1,000円 (税込)

※静かに聴けるおむね4歳以上のお子様から入場可能
※中学生以上は、おとな料金

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333

[お問合せ] okueel@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

[主催] 大阪教育大学情操教育研究室／

ザ・シンフォニーホール

「子供の集中力が持続するのは約4分なので、曲間にお話を挟んだりしながら進めたいですね。聴きどころは、有名な序曲や『僧侶の行進』、名アリアの『私は鳥刺し』『ああ、怖れおののかなくてもよいのです、わが子よ!』など。『魔笛』は私が学生時代に初めてプロと共演(二期会の練習ピアニストを担当)した思い出のオペラ

あり、最近では熊川哲也さんのシアターオーケストラトキヨーに関わったことで、沢山学ぶ機会に恵まれました。今回は子供の右脳と左脳をバランスよく刺激するため、耳で聴くだけでなく、眼で感じたり体を動かしたりしても楽しめる演出を検討中。例えば有名な『4羽の白鳥の踊り』では、客席の皆様が立ち上がってステップを踏むのもいいと思います」

『魔笛』では歌手(ソプラノの田口絵理とテノールの小野勉、バリトンの奥村 哲)も加わり、華やかな饗宴を繰り広げる。

「子供の集中力が持続するのは約4分なので、曲間にお話を挟んだりしながら進めたいですね。聴きどころは、有名な序曲や『僧侶の行進』、名アリアの『私は鳥刺し』『ああ、怖れおののかなくてもよいのです、わが子よ!』など。『魔笛』は私が学生時代に初めてプロと共演(二期会の練習ピアニストを担当)した思い出のオペラ

「早口の私が、マイクを通して男性の低い声で話すと、約2秒の豊かな残響では客席に聴こえにくいので、それをどう克服するか、注目ください(笑)」

(取材・文 渡辺謙太郎)



エリック・ハイドシェック



田部井剛

©Shigeto Imura

エリック・ハイドシェック with ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル

ファンタジーあふれる唯一無二のピアノズム
絶妙の呼吸にも期待!

[ピアノ] エリック・ハイドシェック [指揮] 田部井剛

[弦楽合奏] ザ・シンフォニーホール チェンバーアンサンブル

オール・モーツァルト・プログラム ピアノ協奏曲第14番 変ホ長調 K.449より第2楽章 / ピアノ協奏曲第16番 二長調 K.451より第2楽章 / ピアノ協奏曲第21番 ハ長調 K.467より第2楽章「みじかくも美しく燃え」/ ハイドシェック独奏 (ほか)

2018.6/26(火) 7:00PM

S 5,000円 A 4,000円(税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] コンサートイマジシ 03-3235-3777

[主催] コンサートイマジシ / ザ・シンフォニーホール

発売中

フランスの名門シャンパン王族出身で、エレガントな貴族趣味を漂わせるピアノスト、エリック・ハイドシェック。1936年生まれで初来日は1968年。1989年から90年代にかけて日本の宇和島で行った一連のコンサートが話題になり、一気にファンが増えた。そのピアノズムは変幻自在だ。フランス的な洒落さが顔を覗かせるかと思えば、時に激しくデモ・ツシシな感情がわき起こる。

ハイドシェックのレパートリーはフランス音楽から古典まで幅広いが、まずモーツァルト弾きとして高い評価を得た。その演奏は典雅な趣の中に躍動する生命の息吹を感じさせるものだったが、近年はさらなる自在な感情のうねりや響きの美しさが深化を遂げている。お得意のモーツァルトでも新境地を開いており、その一端が今回披露されるのは嬉しいことだ。

指揮するのは田部井剛。ファンタジーがあふれるハイドシェックのピアノは指揮者との相性がこのほか重要だ。繊細なピアノの口にくまくま合わせていく手腕が不可欠となるのだが、2002年にハイドシェックとモーツァルトの協奏曲で共演、さらに2005年には2曲の協奏曲の録音もしている田部井は、この希有のピアノストの厚い信頼を得てきた。ハイドシェックから「長いフレーズで音楽をすること、フレーズが自由に呼吸できる仕組みをつくること」(青柳いつみ著「ピアノストが見たピアノスト」より)を教わったというが、今回共演するモーツァルトのピアノ協奏曲は緩徐楽章である2楽章ばかりという異色のプログラム。

田部井は昨秋パリで入念な打ち合わせを済ませており、ピアノストとオーケストラとの絶妙の呼吸を堪能できるだろう。他にハイドシェック自身のソロも予定されており、どんな曲を弾くかは当日のお楽しみである。

(文 伊藤制子)

第1回定期公演 シンフォニア・アルシスOSAKA

関西の若き精鋭たちが集結。
結成後、初の定期公演を開催!

[指揮] 守山俊吾 [管弦楽] シンフォニア・アルシスOSAKA

[ピアノ] 田代彩、糟野優香 [ソプラノ] 鹿島満美 (ほか)

ブラームス:交響曲第1番ハ短調 op.68 / チャイコフスキー:バレエ音楽「白鳥の湖」より
ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー / ハイドン:ピアノ協奏曲二長調 (ほか)

2018.5/18(金) 7:00PM 全席自由 4,000円(税込)

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] マック・アート・プロジェクト 06-6367-1773

ミュージック・アート・ステーション 06-6836-7067

[主催] 国際交流協会

発売中



守山俊吾



シンフォニア・アルシスOSAKA

第1回定期公演を迎える「シンフォニア・アルシスOSAKA」は、交響曲だけではなくバレエやオペラにも積極的に挑戦するオーケストラです。「アルシス」は2016年から毎年、ザ・シンフォニーホールでの「ニューイヤールコンサート」の出演で好評を博してきました。

このニューイヤールコンサートでは、指揮者である守山俊吾自身が、長年携わってきたヨーロッパの楽壇から世界的なオペラ歌手や演奏家を招き、お客様に新年を寿ぐ国際色豊かな雰囲気をお届けしています。

守山俊吾は1995年に契約したロイヤル・ニュー・ジラード・バレエをはじめ、1998年から2004年までロシアサンクトペテルブルクの「オペラ&バレエ・オーケストラCongress」の首席客演指揮者を務めました。その経験から、「アルシス」を本格的なバレエ音楽を創ることができ、楽団に鍛え上げました。その成果もあり、世界の舞台上活躍するバレリーナたちが華麗に舞う「バレエスーパー・ガラ・コンサート2018」(8月5日、グランキューブ大阪)の演奏も担当することになっています。

クラシック音楽のファンをさらに増やしていくべく、お客様に気軽に足を運んで頂ける素晴らしい公演を企画、実施していくことも我々の重要な役割であると考えて、今後とも取り組んでいきます。

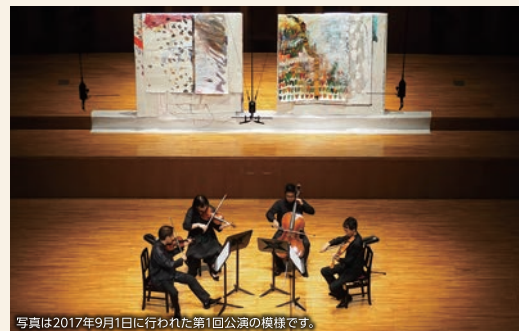
また今回は、音楽大学を目指す高校生と音楽大学院を卒業した優秀なピアノストに加えて、円熟味のある音楽家の出演も決定しています。メインプログラムであるブラームス「交響曲第1番」は、守山俊吾がブルガリア国立ソフィア・フィルハーモニー定期公演で指揮した後、常任客演指揮者に推挙されたこと思い出の深い作品であるため、お客様に渾身の演奏をお聴かせします。是非、ご期待ください。

The Symphony Hall Produce Program

ザ・シンフォニーホール発、日本全国、アジア、そして世界へ

『The Symphony Hall String Quartet』

街に根づいて熟成してゆく音楽作りを目指すザ・シンフォニーホールの新機軸のひとつで、昨年9月に旗揚げしたザ・シンフォニーホール・ストリング・カルテット。今年2月に早くも第2回公演を行った彼らは、森下幸路（vn）／大坂響首席ソロ（コンマス）や松浦奈々（vn）／日本センチュリー響（コンマス）ら、関西の主要オケの名手で構成され、いつでも気軽に楽しめる優れた音楽をテーマに活動中だ。また、視覚効果も大切に



写真は2017年9月1日に行われた第1回公演の様です。



写真左から
森下幸路（大阪交響楽団／首席ソロコンサートマスター）／松浦奈々（日本センチュリー交響楽団／コンサートマスター）
飯田 隆（日本センチュリー交響楽団）／北口大輔（日本センチュリー交響楽団／首席奏者）

する当団の公演は、演奏中に画家が音の印象に合わせて絵を描く「ライヴ・ドローイング」も特長。「ロシアの世界」をテーマにした先日の公演では、様々な色を混ぜて「黒」を生み出す気鋭の画家・大岡弘晃が登場。ショスタコーヴィチに新たな視点と品質を与えてくれた。そんな彼らの今後だが、メンバーの森下は2018年の抱負を次のように述べており、次回公演とさらなる飛躍が期待される！

「経済情勢に左右されるコンサート業界。余裕がなく、背に腹はかえられない」とは言うものの、心が渴きそうになった時こそ、音楽をその潤滑油に。このホールを拠点に育てられる独自の（スペシャルな）音を携え、フットワーク軽くコンサートツアーができれば、もつと沢山の方々に聴いていただけることでしょう。ザ・シンフォニーホール発信、日本全国、アジア、そして世界へ輪を広げたいと大きな夢を描く2018年です」

（文 渡辺謙太郎）

隠れた名曲への挑戦、舞台を独創的に活用する奏法…やりたいことがたくさん

『The Symphony Hall String Quintet』



写真左から
田野倉雅秋（大阪フィルハーモニー交響楽団／首席コンサートマスター）／岡本伸一郎（大阪交響楽団／アシエイト・コンサートマスター）
村田和幸（日本センチュリー交響楽団／首席奏者）／北口大輔（日本センチュリー交響楽団／首席奏者）
木下雄介（大阪フィルハーモニー交響楽団／ドラム奏者）

弦楽五重奏は、ヴァイオリン2挺、ヴィオラ、チェロの弦楽四重奏にヴィオラやチェロが加わるのが一般的。だが、このクインテットの編成は弦楽四重奏＋コントラバスで、中心メンバーの田野倉雅秋（vn）／大阪フィル首席（コンマス）は、その意図を「新たな挑戦ができますから」と語る。

昨年6月結成の彼らは、田野倉を筆頭に関西の名門オケの首席奏者がずらりと並ぶヴィルトゥオーゾ集団。3月には第3回目の公演を行い、ボツケリーニの五重奏曲（チェロ2挺用）を「これまでの軸はコントラバス入りの弦楽五重奏曲でしたが、今後はその方針を保ちつつ、もつとバラエティに富んだ演目を取り入れたいです。可能性としては、ソロ、ゲストを迎えてのコラボ、このクインテットのための新作やまだまだ知られていない隠れた名曲への挑戦、それに舞台を独創的に活用する奏法など、やりたいことがたくさんあります。ザ・シンフォニーホールの環境を十二分に活かして、観客の皆様にとさらには面白い音楽の楽しみ方を提案できたらと、いつも考えています」

室内楽の新たな1ページが開く瞬間に乞うご期待！（文 渡辺謙太郎）



“優れた音楽をいつでも気軽に聴きに来てほしい”をテーマにザ・シンフォニーホールがプロデュースするコンサートをご紹介します。

新しいことにチャレンジし続けるヴァイオリニストが、ビッグ・バンドと交わす音楽的な対話

『The Symphony Hall Big Band Vol.11』

先行予約
3/22（木）
一般発売
3/24（土）

ザ・シンフォニーホール・ビッグ・バンドのステージに古澤巖が戻ってくる。来たる7月のコンサートが彼にとって3度目のゲスト出演。

「2016年から毎年声をかけていただいています。ビッグ・バンドとしてのクオリティの高さは、初めて一緒に音を出したときから印象的でした。音楽で最も大事なものはリズムですが、ビッグ・バンドは特にリズムがすべて。全員が「リズム隊」となつて攻めてくるコード進行と一体化して、どうスウィングするかということに常に意識させられます」

今回のプログラムで披露される3曲は、古澤が4月にリリースするCDからセレクトされたものだ。ジャズのスタンダードナンバーとして名高い「マイ・フアン・バレンタイン」。そしてアルバムのため



Guest
ヴァイオリニスト
古澤 巖

に書き下ろされた「オラス」「マルガリータ」という2つのオリジナル。「このビッグ・バンドとやったら素敵だろうな！というものを選んでみました。アルバムの中の編成は弦楽四重奏。つまり僕がソロを弾く場面だけが続く曲ではないので、バンドと交わす対話という点でもやりがいのある形に仕上がると思います」



「バロック時代の難曲を当時の人がどう弾きこなしていたか。それを考え始めると、楽器の持ち方からして変わってきたりします。実際、最近の僕は今までにない持ち方で弾いていたりしますからね！」

すると7月のステージでは、また進化を遂げた古澤巖に出会える？

「そう思っているのはお前だけだよ、と周りが言いそうだが（笑）」

（取材・文 木幡一誠）

【演奏】The Symphony Hall Big Band
【スペシャルゲスト・ヴァイオリン】古澤巖
古澤巖：Olas（オリジナル曲）
古澤巖：Margarita（オリジナル曲）
古澤巖 最新アルバム（2018年4月リリース）より
リチャード・ロジャース：My Funny Valentine
ディジー・ガレスピー：マンテカ
ビー・ウィーキング：テネシー・ワルツ
ジョン・バリー：映画007より ジェームズ・ボンド・メドレー ほか

2018. 7/24（火）7:00PM
S 5,400円 A 4,320円 B 3,240円（税込）

【ご予約】ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
【お問合せ】大阪アートエージェンシー 072-648-3852
【主催】ザ・シンフォニーホール

3/22（木）先行
3/24（土）一般



指揮者 ジョセフ・ウォルフ

そしてもうひとり、イギリスから迎える共演者がヴァイオリンのクロエ・ハンスリップだ。重厚な『コリオラン』序曲（作品62）に続いて彼女がソロを聴かせるのは、このジャンルに不滅の足跡を

ベートーヴェンの中期的作品群を「傑作の森」と呼んだのは、フランスの小説家ロマン・ロランである。第225回定期演奏会はこの「傑作の森」初期を代表する3つの作品―作品番号60、61、62―を採り上げる興味深いプログラムとなった。指揮に迎えるのはセンチュリーと抜群の相性を示し、今回が4回目の定期登場となるジョセフ・ウォルフ。イギリスを代表する名匠サー・コリン・デイヴィスの実息という紹介はもはや不要かも知れない。

初共演、クロエ・ハンスリップを迎える オール・ベートーヴェンプログラム

べてが聴きどころ、と言えそうな充実の幕開けである。



第1番を置く。演奏の機会は決して多いとは言えないが、多くのロシア音楽ファンに愛され続ける作品である。この作品を得意とする飯森範親の指揮により、曲の真価を存分に感じ取ることができるだろう。すべてが聴きどころ、と言えそうな充実の幕開けである。

そして後半に置かれたのは交響曲第4番（作品60）。革新的な書法を見せた第3番『英雄』と第5番『運命』のあいだにあつて、古典的な優雅な魅力に溢れた作品である。もちろんベートーヴェンならではの力強さの演出にも不足はない。これはもうウォルフとセンチュリーの独壇場ともいふべき演奏となることだろう。

（取材 文 逢坂聖也／音楽ライター）

残す、ベートーヴェン唯一のヴァイオリン協奏曲（作品61）である。『ベートーヴェンの音楽はいつも私に自然の要素を感じさせてくれます。このコンチエルトにおいてもヴァイオリンの始まりは私に田舎の夜明けの風景を思い起こさせてくれます。コンチエルトに向き合う時、私はそれが室内楽の大きな形態であることを意識しながらアプローチしています。ベートーヴェンの場合、特に大切だと感じるのは曲の中でとてもたくさんのメロディーが現われ、多くの場合ヴァイオリンの奏でる旋律が、オーケストラの主旋律を美しく彩っているところ。この絡み合う旋律の美しさを皆さまに感じていただければと思っています』

クロエ・ハンスリップはそのようなメッセージを寄せてくれた。現代作品から古典まで幅広いレパートリーを持ち、すでに欧米では高い評価を収めているハンスリップが、初共演となるセンチュリーとのステージでどのようなベートーヴェンの世界を見せるのか。一期一会の名演が生まれることを期待したい。

そして後半に置かれたのは交響曲第4番（作品60）。革新的な書法を見せた第3番『英雄』と第5番『運命』のあいだにあつて、古典的な優雅な魅力に溢れた作品である。もちろんベートーヴェンならではの力強さの演出にも不足はない。これはもうウォルフとセンチュリーの独壇場ともいふべき演奏となることだろう。

第225回 定期演奏会

発売中!

ベートーヴェン:「コリオラン」序曲
ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品61
ベートーヴェン:交響曲 第4番 変ロ長調 作品60

指揮
ジョセフ・ウォルフ
ヴァイオリン
クロエ・ハンスリップ

2018 5.31 (木) 19:00開演 (18:00開場)

第224回 定期演奏会

発売中!

ウェーバー:歌劇「魔弾の射手」序曲
ライネッケ:フルート協奏曲 ニ長調 作品283
カリンニコフ:交響曲 第1番 ト短調

指揮
飯森 範親
フルート
ワルター・アウアー

2018 4.5 (木) 19:00開演 (18:00開場)

センチュリー・ウェブマガジン
大好評配信中!

注目の公演や楽団員の素顔がわかるコラムなど、オーケストラを楽しむヒントが満載!

2018年3月30日(金)まで 定期会員新規募集中! お問合せはセンチュリー・チケットサービスへ!

会場:ザ・シンフォニーホール

A席 6,000円 / B席 4,500円
C席 3,500円 / D席 1,500円

2018-19シーズン
プログラムはこちら!

※未就学児入場不可

チケットのお求めはこちら

●センチュリー・チケットサービス TEL.06-6868-0591(平日10:00~18:00)
●センチュリー・ネットチケット http://www.century-orchestra.jp/ticket/

●ザ・シンフォニー チケットセンター TEL.06-6453-2333(10:00~18:00火曜定休)

首席指揮者
飯森範親



© 山岸伸

日本センチュリー交響楽団、 待望の2018-19シーズンがスタート 幕開けを彩る二人のソリストにクローズ・アップ



演奏会はウェーバーの歌劇「魔弾の射手」序曲で幕を開ける。ドイツの黒い森を表現するホルンの重奏や、ウェーバーが愛したクラリネット・ソロ、大きく歌うトランペットなど多彩な響きに溢れ、飯森&センチュリーの持ち味を十分に味わえる作品だ。そして後半には2曲の交響曲を残し、34歳の若さで世を去ったロシアの作曲家カリンニコフの交響曲

「前回共演したコンサートで、私は飯森さんが他の人たちを鼓舞する力を持った素晴らしい指揮者だということを感じました。彼とま

2003年からウィーン・フィルの首席奏者を務めるアウアーとの共演は、飯森範親の熱望によるものだという。その飯森とともにライネッケの「音」を発見してゆく作業が、今から待ち遠しいとアウアーは続ける。

「前回の演奏では、私は飯森さんが他の人たちを鼓舞する力を持った素晴らしい指揮者だということを感じました。彼とま

フルート
ワルター・アウアー



「ライネッケは深い音楽性、精神性そして感情とともに作曲しているのです。そしてまた彼がフルートと言う楽器のことを知り尽くしていたことを、このコンチエルトは物語っています」

「このコンチエルトはソロとオーケストラのそれぞれのパートに、この上ない美しいバランスが保たれています。特に第2楽章は私が自分のレパートリーの中で最も美しいと感じるもののひとつであり、考えただけでも鳥肌が立つほどです。ライネッケはフルートを通して自由や、溢れるほどの愛の物語や楽しさを表現しているのです。私とオーケストラが語る物語を、ぜひたくさんのお客さまにお聴きいただき、ロマンティックなライネッケの魔法を分かち合いたいと思います」

ライネッケは世界初の市民楽団、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団のカペルマイスター（楽長）を長く務めたことでも知られるドイツの作曲家である。フルート協奏曲の魅力のアウアーは次のように語っている。

「このコンチエルトはソロとオーケストラのそれぞれのパートに、この上ない美しいバランスが保たれています。特に第2楽章は私が自分のレパートリーの中で最も美しいと感じるもののひとつであり、考えただけでも鳥肌が立つほどです。ライネッケはフルートを通して自由や、溢れるほどの愛の物語や楽しさを表現しているのです。私とオーケストラが語る物語を、ぜひたくさんのお客さまにお聴きいただき、ロマンティックなライネッケの魔法を分かち合いたいと思います」



主催・お問合せ:公益財団法人日本センチュリー交響楽団 TEL.06-6868-3030 http://www.century-orchestra.jp/

オフィシャル
スポンサー

MK MKグループ / ONKYO / kaneka

高松コンストラクショングループ / TOA 株式会社

共栄法律事務所 / KINCHO / 新コスモス電機株式会社 / Takashimaya

TOYO TIRES / 日本ペイントホールディングス / Hankyu

※2018年10月までの開催予定公演

近畿大学附属高等学校吹奏楽部
第45回定期演奏会

2018.3/26(月)

三木ウィンドフィルハーモニー
第45回定期演奏会

2018.4/28(土)

桃山学院中学校高等学校
クラシックギタークラブ・吹奏楽部
第40回記念 定期演奏会

2018.4/30(月・祝)

東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部
第29回定期演奏会

2018.5/6(日)

龍谷大学吹奏楽部
第10回龍谷大学吹奏楽フェスタin大阪

2018.6/10(日)

大阪府医師会フィルハーモニー
第48回定期演奏会

2018.7/1(日)

東京大学音楽部管弦楽団
サマーコンサート2018 関西公演

2018.8/5(日)

パナソニック合唱団
第43回定期演奏会

2018.9/1(土)

大阪市民管弦楽団
第88回定期演奏会

2018.9/9(日)

同志社グリークラブOBシンガーズ
第4回 演奏会

2018.9/16(日)

関西シティフィルハーモニー交響楽団
第65回定期演奏会

2018.9/30(日)

大阪府立夕陽丘高等学校音楽科
第22回 定期演奏会

2018.10/13(土)

同志社交響楽団
第90回 定期演奏会

2018.10/21(日)

音楽を愛する団体が集い、夢を発信する「ザ・シンフォニーホール」。

今年も生き生きとした仰星サウンドで、ザ・シンフォニーホールの会場を盛り上げてくれる「東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部」。歴史ある楽団だからこそ受け継がれてきた、情感溢れるロマン派音楽をお届けしてくれる「東京大学音楽部管弦楽団」。今回の定期演奏会に向けた2楽団からのメッセージをお届けします!

MESSAGE

東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部

発売中

夢のような一日の経験をし、私たちは心と頭と体で記憶し、このホールいっぱい仰星サウンドを響かせること、舞台から見えるお客様の笑顔を目標に毎日活動しています。



東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部
第29回定期演奏会

[指揮] 藤本佳宏

[吹奏楽] 東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部

リード: エル・カミーノ・レアル

シェンベルク: ミュージカル「レミゼラブル」より

ジャバーズ・グラフィティ サドリファース・マドレー ほか

2018.5/6(日) 1:00PM / 6:00PM

全席指定 1,000円

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] 東海大学付属大阪仰星高等学校 072-849-7211

東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部は、1983年の学校創立と同時に創部し、文武両道の校風の下、「勉強と部活動の両立」をモットーに活動をしています。年間を通じてたくさんの演奏活動を行なっていますが、部員全員の力を結集する「定期演奏会」はその中で最も力を入れている演奏会です。「ホールが楽団を育てる」という言葉の意味を、私たちはザ・シンフォニーホールで定期演奏会をするようになって実感しました。今回で6回目になる、年に1回のザ・シンフォニーホールでの定期演奏会。関西随一の音響と、舞台からはつきりと見えるお客様の笑顔。この

練習で作り上げた、クリアで美しいサウンドによるスケールの大きな音楽と、毎日の学校生活で培われた生徒たちの生き生きとした表情です。ザ・シンフォニーホールで耳からも目からもお楽しみください。今回の演奏会、第1部は吹奏楽作品を集めたクラシックステージで吹奏楽の魅力をつつりとお伝えします。そして第2部ポップス・ステージでは、お客様にいっしょに楽しんでいただけるよう、プログラム構成、演出に工夫をして皆さまをお待ちしております。ぜひご来場いただき、150名の中学生・高校生が繰り広げるステージをお楽しみください。(※2018年4月校名変更)

MESSAGE

東京大学音楽部管弦楽団

4/28(土)
発売

今年度のサマーコンサートでは、ブラハで研鑽を積み、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団やプラハ放送交響楽団、プラハ交響楽団等を指揮した武藤英明氏を客演指揮者に迎え、チェコを代表する作曲家ドヴォルザークの交響曲を演奏いたします。

今年のサマーコンサートでは、ブラハで研鑽を積み、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団やプラハ放送交響楽団、プラハ交響楽団等を指揮した武藤英明氏を客演指揮者に迎え、チェコを代表する作曲家ドヴォルザークの交響曲を演奏いたします。

ザ・シンフォニーホールは当管弦楽団が第100回定期演奏会を行った記念のホールでもあり、団員一同素晴らしいホールで演奏できることを大変楽しみにしております。皆様ぜひご来場いただき、東大オケのロマン派プログラムをお楽しみください!

当管弦楽団(通称: 東大オケ)は1920年に東京帝国大学音楽部として発足し、100年近く演奏活動を続けてまいりました。創立以来、近衛秀麿・柴田南雄・別宮貞雄・早川正昭の各氏をはじめ、音楽界に数多の人材を送り出してきました。また東京大学唯一の公認オーケストラとして、入学式や卒業式等式典での演奏、今年度で104回を数える定期演奏会、演奏旅行で日本各地を訪ねるコンサートツアーを行っております。



東京大学音楽部管弦楽団 サマーコンサート2018 関西公演

[指揮] 武藤英明

[管弦楽] 東京大学音楽部管弦楽団

ベルリオーズ: ローマの謝肉祭

チャイコフスキー: バレエ組曲「くるみ割り人形」

ドヴォルザーク: 交響曲 第8番 ト短調 op.88

2018.8/5(日) 2:00PM 全席自由 1,000円

[ご予約] ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333

[お問合せ] 東京大学音楽部管弦楽団 サマーコンサート2018 関西外務

090-3515-0543



Hall Topics

ホールトピックス

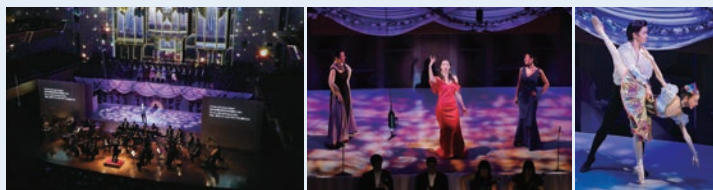


CONCERT REPORT

2018年の幕開けを盛大に祝った カウントダウン& ニューイヤーコンサート



開館35周年を迎えた2017年を締めくくり、新たな年の幕開けを祝う「カウントダウンコンサート 2017-2018」、「ニューイヤーコンサート 2018」を開催しました。ステージでは、このコンサートのために結成された、The Symphony Orchestraの多彩でパワフルな演奏のもと、パリで活躍する実力派歌手やバレエダンサー、オルガニスト 石丸由佳、バリトン歌手 片桐直樹らが登場。「カルメン」、「トゥーランドット」などのオペラ、「バラ色の人生」などのシャンソン、「オペラ座の怪人」「ウエストサイド物語」などのミュージカルナンバーを展開。新年へのカウントダウンでは、ホールが興奮と感動で包まれました。お客様からは「世界の音楽を最高の演奏で楽しむことができた」「プログラムがバラエティに富んでいて一瞬目が離せないステージだった」「プロジェクションマッピングが壮大で感動した」など、たくさんのうれしい感想をいただきました。終演後の美味しいお酒のおもてなしも大好評！新しい年の幕開けにふさわしい豪華なコンサートとなりました。



マエストロ・コール ぬいぐるみ



お子様にも大人気の、コールくんのぬいぐるみ。
ふわふわとさわ心地も抜群☆
オーケストラプレイヤーからも愛されているコールくん。頭をなでると何かいいことが起きるんだとか！？

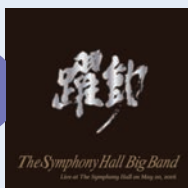
The Symphony Hall Big Band 大迫力のサウンドと心躍るスウィング！

ファーストアルバム
「躍動」
TSH Record TSCR-1001

2,500円(税込)

記念すべき10回目の公演には
スペシャルゲストにアコースティックギタリストの押尾
コタローが登場！ますます勢いを増す彼らの記念す
べきファーストアルバム！「躍動」のタイトルどおりパワフルで
臨場感たっぷりのライブ音源をご自宅でもお楽しみください。

※The Symphony Shop、ザ・シンフォニー チケットセンターの窓口、
Amazonにてご購入いただけます。



ザ・シンフォニーホール

大好評

開館35周年記念BOOK



全ページカラー 31P
1,500円(税込)

ザ・シンフォニーホールの開館35周年を記念して発売中の
超プレミアムBOOK！

35年のあゆみをまとめた年表やホールで名演を繰り広げ
てきた豪華20名の音楽家からのスペシャルメッセージ、
ホールの設計に携わった建築家のインタビュー、アーティ
ストのスペシャルインタビューなど、ザ・シンフォニーホール
の過去・現在・未来を凝縮した一冊です。

通信販売スタートしました！

遠方のお客様やホールへ足を運べない方からのご要望に
お応えして、ザ・シンフォニーホールの公式WEBサイトより
購入が可能になりました！

数量限定販売ですので、この機会をお見逃しなく！

TOPの
特設ページの
バナーを
クリック！

<http://www.symphonyhall.jp>

ザ・シンフォニーホール 検索

2階グランドロビー The Symphony Shop、
ザ・シンフォニー チケットセンターの窓口でも絶賛発売中！！
ホールへお越しの際は是非お立ち寄りください！

クラシックを聴きながら作曲家や楽曲に
隠された物語や、豆知識などをお届け！

The Symphony Time
ザ・シンフォニー タイム

YES-fm 毎週土曜日
あさ10時～11時



ザ・シンフォニーホール音楽総監督・ゼネラルマネー
ジャー喜多弘悦が、クラシック音楽をより多くの方に
聴いて頂けるよう、わかりやすく楽しい軽快なトークと
ともに、クラシックの名曲をご紹介します！

<http://www.yesfm.jp>



ABCアナウンサー
堀江政生の

Sinfonia
Hour



シンフォニア・アワー

クラシックの意外な裏話や、ザ・シンフォニーホールにまつわる話など、
ここだけのとっておきエピソードをご紹介します。

vol.26 驚愕の久石音楽!

前号では「驚愕のジブリ!」と題して紙面を展開いたしましたが、まさかその『後日譚』をお書きすることになるとは思ってもみませんでした。いやいや、読み返していただくのは申し訳ないですから、簡単に振り返ると、モスクワで「風の谷のナウシカ」を演奏した娘。それを聴いたロシア人の先生が「ナウシカ、私も観た! すごくいい映画だった!」と興奮し、世界に誇るジブリ映画の力を改めて感じた。それが前号。

私、堀江。この正月もザ・シンフォニーホールで迎えました。恒例のカウントダウンとニューイヤーコンサートです。その中で、ソプラノの澤内奈々さんが、NHKドラマ「坂の上の雲」のテーマ「スタンドアローン」を熱く歌いました。作曲はジブリでお馴染みの久石譲さん。

後日譚はここから。このコンサートには3人のフランス人歌手が共演しています。そのうちの、ソプラノのアンヌ・ロディエさんと、メゾソプラノのアリマ・マンティさんが、「この曲を作ったの、ジブリの人でしょう。すぐわかったわ」と言ったのです。「Oh! 驚愕のジブリ、パートII」。ロシアのみならずフランスでも。

さらに驚きは続きます。2人は、「スタンドアローン」は知らなかった。にも関わらず、ジブリと同じ作曲家であると断言したんですよ。

ひところ「アイデンティティ」という英語が流行し、すっかり定着しました。日本語では「同一性」と翻訳され、却ってなんのことかわかりにくいですね。例えば、欧州の車は新旧どの車種にも共通のグリルを設けるなどして、堂々とメーカーを主張しています。久石音楽も同様に、全く別の曲でも「これは俺のものだ」と主張しているんですね。これがアイデンティティってやつです。

堂々となのか、さりげなくなのか、素人の私にはわかりませんが…。しかし、世界に冠たるジブリ=久石ライン。そのことをロシア人とフランス人が改めて私に教えてくれたできごとでした。

公演の聴きどころ、豪華ゲストを招いてのお話など、名曲とともにご紹介!



堀江政生のザ・シンフォニーホール・アワー

ABCアナウンサー堀江政生が、豊富なクラシックの知識を余すところなく語る30分。

ABC Radio
AM1008/FM93.3

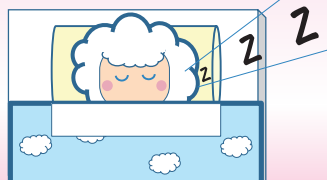
毎週日曜日
あさ7時5分~7時35分

野村に株式を
預けると、
いいことがあるみたい。

≡ それ、
野村にきいてみよう。

眠ったままで働きます

- 例えば、
- ・「野村の株式得とく登録」とか
 - ・「野村Webプラスローン」とか



売らなくても
株式を有効活用
できるって!

野村證券 なんば支店
☎ 06-6632-5081

Concert Calendar

3月 (3月15日以降の公演)

T マークの公演は、ザ・シンフォニー チケットセンターでチケットをご予約いただけます。

開催日	曜日 開演	催 物 名	出 演 者	曲 目	料 金 (円)	お問合せ先
15	木 19:00	The Symphony Hall Big Band ～Music Director 菊池寿人～ Vol.10	演奏/The Symphony Hall Big Band スペシャルゲスト・Gt/押尾 コータロー	エリントン：A列車で行こう ルイ・プリマ：シング・シング・シング / チック・コリア：スペイン 押尾 コータロー：Together!!! 富貴楼 / Big Blue Ocean / Snappy! Legend ～時の英雄たち～ / 桜・咲くころ ほか	S 5,400 A 4,320 B 3,240 学生 1,080 P 7,560	大阪アート エージェンシー 072-648-3852
16	金 19:00	日本センチュリー交響楽団 第223回定期演奏会	指揮/アラン・プリバエフ P/小山 実雅恵 管/日本センチュリー交響楽団	ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18 ボロディン：交響詩「中央アジアの草原にて」 ショスタコーヴィチ：交響曲 第9番 変ホ長調 op.70	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 売切	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
17	土 14:00	日本センチュリー交響楽団 第223回定期演奏会	指揮/アラン・プリバエフ P/小山 実雅恵 管/日本センチュリー交響楽団	ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18 ボロディン：交響詩「中央アジアの草原にて」 ショスタコーヴィチ：交響曲 第9番 変ホ長調 op.70	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 売切	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
17	土 19:30	The Symphony Hall × 和太鼓村組 春祭 2018	出演/和太鼓村組	未定	全席指定 3,000	エス・ピー・エース 06-6204-0412
18	日 14:00	浅草オペラ100年記念 あお夢の街浅草! 大阪公演	出演/山田 武彦 (P/音楽監督) 林 誠 (T) 東京室内歌劇場	恋はやさし野辺の花 / ペアトリ姉ちゃん おてくさんの歌 / コロケの唄 / テネシーワルツ カルメン【浅草オペラ 100年記念版】 ほか	S 4,000 A 3,000	コンサートイマジジ 03-3235-3777
20	火 19:00	ニューヨーク・スタッフ・バンド 大阪公演	指揮/デリック W.ランス楽長 吹奏楽/ニューヨーク・スタッフ・バンド	ミハイル・プリムカ：歌劇「ルスランとリユドミラ」より「序曲」 エリック・ボール：「強く雄々しき歌」 ほか	S 4,000 A 3,000 B 2,000	救世軍本営 03-3237-0838
21	水・祝 17:00	THE ORCHESTRA JAPAN "FIRST RECITAL" 一音一会	指揮/ライナー・ホーネッ 管/THE ORCHESTRA JAPAN	リムスキー＝コルサコフ：歌劇「ムラダ」より「貴族たちの行進」 モーツァルト：交響曲 第25番 K.183 マーラー：交響曲 第1番「巨人」	S 8,700 A 7,500 B 6,500 プレミアムシート 15,000	キョードー インフォメーション 0570-200-888
22	木 19:00	大阪フィル70周年× ザ・シンフォニーホール35周年 特別コンサート 大植英次 指揮 / 大阪フィルハーモニー交響楽団 「英雄」×「アルプス交響曲」	指揮/大植 英次 管/大阪フィルハーモニー交響楽団	ベートーヴェン：交響曲 第3番 変ホ長調「英雄」 op.55 R.シュトラウス：アルプス交響曲 op.64	S 6,480 A 5,400 B 売切	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
23	金 11:30 14:00 16:30	大阪医専 2017年度卒業式 HAL大阪 2017年度卒業式 大阪モード学園 2017年度卒業式	— — —	— — —	貸切 貸切 貸切	— — —
24	土 13:00	Osaka Shion Wind Orchestra 吹奏楽フェスタ2018	指揮/西村 友 吹奏楽/Osaka Shion Wind Orchestra	2018年度全日本吹奏楽コンクール課題曲クリニック W.H.ヒル：セント・アンソニー・ヴァリエーション A.リード：吹奏楽のための第2組曲 ほか	一般 2,500 学生 1,500	Shion チケットセンター 0800-919-5508
25	日 14:00	道上洋三の春休みファミリー・コンサート	司会/道上 洋三&吉田 詩織 指揮/寺岡 清高 管/大阪交響楽団 Ct/村松 稔之 Vn/西川 鞠子	ベートーヴェン：交響曲 第5番「運命」より 第1楽章 ヴィヴァルディ：「四季」より「春」 第1楽章 ブラームス：ハンガリー舞曲 第5番 ほか	A おとな 5,000 A こども(小・中学生) 4,000 B おとな 4,000 B こども(小・中学生) 3,000	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
26	月 13:00	近畿大学附属高等学校吹奏楽部 第45回定期演奏会(昼公演)	指揮/小谷 康夫 吹奏楽/近畿大学附属高等学校吹奏楽部	2018年度全日本吹奏楽コンクール課題曲 C.T.スミス：華麗なる舞曲 宝島 ほか	全席指定 1,000	近畿大学附属高等学校 吹奏楽部 顧問 06-6722-1261
26	月 19:00	近畿大学附属高等学校吹奏楽部 第45回定期演奏会(夜公演)	指揮/小谷 康夫 吹奏楽/近畿大学附属高等学校吹奏楽部	R.ギャランテ：レスプレンドント・グローリー J.マッキー：交響曲 ワインダー・シー(全楽章) マイ・フェア・ベリット・シングス ほか	全席指定 1,500	近畿大学附属高等学校 吹奏楽部 顧問 06-6722-1261
27	火 11:00 14:00	0歳児からの "光と映像で楽しむオーケストラ" Vol.11	指揮/柴田 真郁 歌のお兄さん/新井 宗平 歌のお姉さん/山本 かずみ T/二塚 直紀 管/大阪交響楽団	ビゼー：歌劇「カルメン」前奏曲* ロジャース：ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」より ブッチーニ：歌劇「トゥーランドット」"誰もねてはならぬ"◆ ワーグナー：楽劇「ニュルンベルクのマイスタースタージナー」前奏曲* ほか ★プロジェクト・マッピングつき ◆デノールつき	おとな S 2,500 A 2,000 B 1,500 こども(0歳児から小学生) S 1,500 A 1,000 小学生 B 800	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 大阪交響楽団 072-226-5522
28	水 11:00	第27回グレンツェンピアノコンクール 近畿地区大会(1日目)	幼児 ～ 一般	課題曲 有	—	グレンツェン ピアノ研究会 0995-22-4158
29	木 11:00	第27回グレンツェンピアノコンクール 近畿地区大会(2日目)				
30	金 11:00	第27回グレンツェンピアノコンクール 近畿地区大会(3日目)				
31	土 14:00	関西フィルハーモニー管弦楽団 第290回定期演奏会	指揮/飯守 泰次郎 管/関西フィルハーモニー管弦楽団	ブルックナー：交響曲 第8番 ハ短調	S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000	関西フィル事務局 06-6577-1381

チケットご購入方法



お電話で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00～18:00 火曜定休)
※年末年始並びに夏季休業
☎06-6453-2333



窓口で購入

ザ・シンフォニー チケットセンター (10:00～18:00 火曜定休)
※年末年始並びに夏季休業
シンフォニア会員先行予約期間の窓口での取り扱いはありません。



インターネットで購入

ザ・シンフォニーホール ホームページ
http://www.symphonycall.jp/



- ・公演スケジュールページの「TICKETマーク」が付いている公演を選択。
- ・「チケット購入」ボタンをクリックし、チケット購入サイトへ。
- ・先行予約・一般発売は発売日の午前10時からご利用いただけます。

※お取り扱い公演に関しましては、27～29ページの公演カレンダーをご確認ください。

※支払い方法、手数料等については、ザ・シンフォニー チケットセンターへお問合せいただくか、またはザ・シンフォニーホール ホームページをご覧ください。

4月

T マークの公演は、ザ・シンフォニー チケットセンターで
チケットをご予約いただけます。

開催日	曜日 開演	催 物 名	出 演 者	曲 目	料 金 (円)	お問合せ先
1	日 14:00	中川晃教 Symphonic Concert 2018 「Spring has Come」	歌/中川 晃教 指揮/高谷 光信 演奏/音屋室内管弦楽団	ミュージカル「ジャージー・ボーイズ」より「Can't Take My Eyes off You」 ミュージカル「モーツァルト!」より「僕こそミュージック」 ほか	SS 10,000 S 8,000 A 7,000 学生 3,000	サモンプロモーション 06-6225-2237
2	月 12:00 14:00	大阪モード学園、HAL大阪 2018年度入学式 大阪医専 2018年度入学式	—	—	貸切	—
3	火 19:00	トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン ウィーン・プレミアム・コンサート	演奏/トヨタ・マスター・プレイヤーズ、ウィーン Vn/フォルクハルト・シュティデ	モーツァルト:「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」ト長調 K.525 モーツァルト:「ヴァイオリン協奏曲 第3番」ト長調 K.216(Vn: フォルクハルト・シュティデ) ベートーヴェン: 交響曲 第7番 イ長調 op.92	S 6,000 A 5,000 B 3,500	大阪アーティスト協会 06-6135-0503
5	木 19:00	日本センチュリー交響楽団 第224回定期演奏会	指揮/飯森 範親 F/V/ワルター・アウアー 管/日本センチュリー交響楽団	ウェーバー: 歌劇「魔弾の射手」序曲 ライネッケ: フルーツ協奏曲 二長調 op.283 カリニコフ: 交響曲 第1番 ト短調	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
7	土 14:00	日本センチュリー交響楽団 × ザ・シンフォニーホール VOL.1 「皇帝」&「運命」	指揮/飯森 範親 P/清水 和音 管/日本センチュリー交響楽団	ベートーヴェン: ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 op.73「皇帝」 交響曲 第5番 八短調 op.67「運命」	S 5,940 A 4,860 B 3,780	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
8	日 13:30	横山幸雄 ピアノ・リサイタル ～ショパン、シューマン、リスト! 同時代を生きた3人の天才が絡み合い 辿り着いたピアノの頂点!～	P/横山 幸雄	ショパン: 12の練習曲 op.10(「別れの曲」、「黒鍵」、「革命」)ほか シューマン: 幻想曲 八長調 ショパン/リスト: 「乙女の願い」 シューマン: クライスレリアーナ リスト: ピアノ・ソナタ ロ短調	全席指定 4,000	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
10	火	平成30年度 新歯会東洋医療学園 入学式	—	—	貸切	—
14	土 14:00	マリア・ジョアン・ピリス ピアノリサイタル	P/マリア・ジョアン・ピリス	ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ 第8番 八短調 op.13「悲愴」 ピアノ・ソナタ 第17番 二短調 op.31-2「テンペスト」 ピアノ・ソナタ 第32番 八短調 op.111	S 8,500 A 6,500 B 4,500	リバティ・コンサーツ 06-7732-8771
15	日 14:15	ハウス食品グループ ファミリーコンサート ～名作アニメを観ながら聴く、 はじめてのオーケストラ体験～	指揮/竹本 泰蔵 Vn/吉田 恭子 司会/原田 知恵 管/日本センチュリー交響楽団	ロッシーニ: ウィリアム・テル 序曲「スイス軍の行進」 クライスラー: 愛の喜び(吉田恭子ヴァイオリンソロ) ティズー 「アタラジア」ー ベートーヴェン: 交響曲 第6番「田園」 第1楽章 ほか	S 3,000 A 2,000 B 1,000	サウンドクリエイター 06-6357-4400
18	水 19:00	The Symphony Hall Chamber Ensemble Vol.4	楽団/The Symphony Hall Chamber Ensemble ゲストF/V/河本 朋美、永江 真由子 奥本 華菜子、知久 翔	モーツァルト: ディヴェルティメント 変ロ長調 K. 137 ヴィヴァルディ: 2本のフルートと弦楽合奏とチェンバロのための協奏曲 八長調 4つのヴァイオリンのための協奏曲 ロ短調 op. 3-10(フルートにより演奏) アレンスキー: チャイコフスキーの主題による変奏曲 op.35a ホルスト: セントポール組曲 op.29-2	S 3,240 A 2,160	大阪アート エージェンシー 072-648-3852
22	日 14:00	辻彩奈 ヴァイオリン・リサイタル ～モントリオール国際音楽コンクールの 覇者が贈る!クロイツェル・ソナタと珠玉 の名曲小品集～	Vn/辻 彩奈 P/江口 玲	パッハ/グノー: アヴェ・マリア パッハ: G線上のアリア ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調「クロイツェル」 クライスラー: 愛の喜び、愛の悲しみ、美しきロスマリン パッハ: 「シャコンヌ」 サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン ほか	全席指定 3,500	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
27	金 19:00	大阪交響楽団 第217回定期演奏会 ウィーン世紀末のルーツ ～フックスとブラームスから始まる系譜(5)	指揮/寺岡 清高 P/クリストファー・ヒンターフォーバー 管/大阪交響楽団	シュレーカー: 弦楽のための間奏曲 op.8 コルンゴルト: 左手のためのピアノ協奏曲 嬰ハ調 op.17 シェーンベルク: 交響詩「ペレアスとメリザンド」(シュタイン編)	S 6,000 A 5,000 B 3,500 C 2,500 D 1,000 ほか/席 2,000 青少年学生券1回券 1,000 青少年学生券5回券 4,000	大阪交響楽団 072-226-5522
28	土 18:00	三木ウィンドフィルハーモニー 第45回定期演奏会	指揮/斉田 好男 S: 鬼一 薫 児童合唱/夙川エンゼルコール	リムスキー・コルサコフ: 交響組曲「シェヘラザード」 ワーグナー: タンホイザー 序曲 リチャード・ロージャース: サウンド・オブ・ミュージック	全席指定 1,500 当日 2,000	三木楽器(株) 06-6252-0431
29	日 14:00	関西フィルハーモニー管弦楽団 第291回定期演奏会	指揮/アドリアン・プラバーヴァ Vn/オーギュスタン・デュメイ	ミクロス・ローザ: 映画「深夜の告白」組曲 コルンゴルト: ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35 バルトーク: 管弦楽のための協奏曲 Sz.116	S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000	関西フィル事務局 06-6577-1381
30	月・祝 16:00	桃山学院中学校高等学校 クラシックギタークラブ・吹奏楽部 第40回記念定期演奏会	出演/中高 クラシックギタークラブ 中高 吹奏楽部	クラシックギタークラブ 英雄ボロネーズ/2つのマンドリンのための協奏曲 ほか 吹奏楽部 マゼランと未知なる大陸への挑戦/トムとジェリー/宝島 ほか	入場無料 (当日座席指定)	桃山学院中学校高等学校 クラシックギタークラブ・吹奏楽部 06-6621-1181(代表)

なにができるんだろう?



夢と希望にあふれた
社会づくりを実現させるために、
わたしたち大成建設は
これから人がいきいきとする環境を
創造します。

地図に残る仕事。
大成建設
For a Lively World

SOMPO
ホールディングス | 保険の先へ、挑む。 損保ジャパン日本興亜

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜はSOMPOホールディングスの一員です。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

大阪北支店 梅田支社
〒541-8545 大阪府大阪市中央区瓦町 4-1-2
Tel:06-6227-0490 http://www.sjnk.co.jp/

Tマークの公演は、ザ・シンフォニー チケットセンターでチケットをご予約いただけます。

開催日	曜日 開演	催 物 名	出 演 者	曲 目	料 金 (円)	お問合せ先
3	木・祝	大阪教育大学×ザ・シンフォニーホール 産学連携プロジェクト 「親子で楽しくクラシック」	指揮/青島 広志 管/大阪教育大学パーク・アビリティオーケストラ S/田口 絵理 T/小野 勉 Bar/奥村 哲	チャイコフスキー:「白鳥の湖」より モーツァルト: 歌劇「魔笛」より	大人 3,000 こども(4歳から小学生) 1,000	大阪教育大学 情操教育研究室 okueel@cc.osaka- kyoiku.ac.jp
	14:00					
6	日	東海大学付属大阪仰星高等学校吹奏楽部 第29回定期演奏会	指揮/藤本 佳宏 吹奏楽/東海大学付属大阪仰星高等学校 吹奏楽部	リード: エル・カミーノ・リアル シェーンベルク: ミュージカル「レ・ミゼラブル」より ジャパニーズ・グラフィティ ザ・ドリフターズ・メドレー ほか	全席指定 1,000	東海大学付属 大阪仰星高等学校 072-849-7211
	13:00 18:00					
12	土	シャルル・リシャル＝アムラン オール・ショパンプログラム 「革命」	P/シャルル・リシャル＝アムラン	ノクターン 第20番 嬰ハ短調「遺作」、即興曲 第1番 変イ長調 op.29 エチュード ハ短調「革命」 op.10-12、ポロネーズ 第6番 変イ長調「英雄」 op.53 バラード 第1番 ト短調 op.23、バラード 第2番 ヘ長調 op.38 ほか	全席指定 4,320	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
	14:00					
12	土	巨匠ギエルミ登場 バッハ名曲決定版	Org/ロレンツォ・ギエルミ	J.S.バッハ: 前奏曲とフーガ ハ長調 BWV531 パッヘルベル: チャコナ ヘ短調、「高き天より、われは来たり」 J.S.バッハ: フーガ ト短調 BWV578、トッカータとフーガ ニ短調 BWV565 ほか	全席指定 3,240	ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333
	19:00					
13	日	吹奏楽コンクール課題曲 クリニック&コンサート	吹奏楽/ウインドアンサンブル「奏」 Mb/和申 まき Sax/門田 瑞紀 指揮/杉江 光平、山戸 進、森山 慎也 天野 正道、守山 俊吾	コンクール課題曲 セジヨルネ: マリンバ協奏曲(吹奏楽版・守山俊吾編曲) グラズノフ: サックス協奏曲	全席自由 一般・大学生 2,000 小・中・高生 1,000	マック・アート・プロジェクト 06-6367-1773 ミュージック・アート・ ステーション 06-6836-7067
	14:00					
18	金	第1回定期公演 シンフォニア・アルシスOSAKA	管/シンフォニア・アルシスOSAKA 指揮/守山 俊吾 P/田代 彩、糟野 優香 S/鹿島 満美 ほか	ブラームス: 交響曲 第1番 ハ短調 op.68 チャイコフスキー: パレエ音楽「白鳥の湖」より ガーシュイン: ラブノディイン・ブルー ハイドン: ピアノ協奏曲 ニ長調 ほか	全席自由 4,000	マック・アート・プロジェクト 06-6367-1773 ミュージック・アート・ ステーション 06-6836-7067
	19:00					
19	土	大阪交響楽団 第101回名曲コンサート オーストリア・モーツァルトの系譜	指揮・P/高橋 直史 管/大阪交響楽団	モーツァルト: ピアノ協奏曲 第9番 変ホ長調 K.271「ジュノム」 セナード 第6番 ニ長調 K.239「セナータ・ツットゥルナ」 交響曲 第36番 ハ長調 K.425「リンツ」	S 3,500 A 3,000 B 1,500	大阪交響楽団 072-226-5522
	13:30 17:00					
20	日	関西フィルハーモニー管弦楽団 第292回定期演奏会	指揮/オーギュスタン・デュメイ Vc/岡本 侑也	ブラームス: 大学祝典序曲 op.80 ショスタコヴィチ: チェロ協奏曲 第1番 op.107 ブラームス: 交響曲 第2番 ニ長調 op.73	S 6,000 A 4,500 B 3,000 C 2,000	関西フィル事務局 06-6577-1381
	14:00					
24	木	〈名曲シリーズ〉 大阪フィル×ザ・シンフォニーホール ソワレ・シンフォニー Vol.11	指揮/角田 銅亮 Vn/川久保 陽紀 管/大阪フィルハーモニー交響楽団	ベートーヴェン: 劇音楽「シュテファン王」序曲 チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.35 ドヴォルザーク: 交響曲 第9番 ホ短調 op.95「新世界より」	A 5,000 B 3,000	大阪フィル・ チケットセンター 06-6656-4890
	19:00					
26	土	ウィーン少年合唱団	合唱/ウィーン少年合唱団 指揮・P/ジミー・チャン	バッハ＝グノー: アヴェ・マリア(グノー生誕200年記念) 岡野 貞一: ふるさと ホーキングス: オー・ハッピー・デイ J.シュトラウスⅡ: 千夜一夜物語、美しく青きドナウ ヨーゼフ・シュトラウス: 水兵のポリカ ウェルナー: 野ばら ほか	A 6,500 B 5,000 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
	14:00					
27	日	ウィーン少年合唱団	合唱/ウィーン少年合唱団 指揮・P/ジミー・チャン	シューベルト: 鱒、夜うぐいす J.シュトラウスⅡ: 山賊のギャロップ 久石 譲: とりのトリオ ロブレス: コンドルは飛んでいく 童謡: ほたるこい ロッシーニ: 猫の二重唱 コーブランド: 猫を買ったよ J.シュトラウスⅡ: ウィーンの森の物語、トリッチ・トラッチ・ポリカ ほか	A 6,500 B 5,000 C 売切	ABCチケット インフォメーション 06-6453-6000
	14:00					
31	木	日本センチュリー交響楽団 第225回定期演奏会	指揮/ジョゼフ・ウォルフ Vn/クロエ・ハンスリッパ 管/日本センチュリー交響楽団	ベートーヴェン: 「コリオラン」序曲 ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.61 交響曲 第4番 変ロ長調 op.60	A 6,000 B 4,500 C 3,500 D 1,500	センチュリー・ チケットサービス 06-6868-0591
	19:00					

略語表 Bar=バリトン、Ct=カウンターテナー、Fl=フルート、Gt=ギター、Mb=マリンバ、Org=オルガン、P=ピアノ、S=ソプラノ、Sax=サックス、T=テノール、Vc=チェロ、Vn=ヴァイオリン、管=管弦楽
●チケットの料金はすべて消費税込みの価格です。 ●記載内容は変更になる場合がございますので、予めご了承ください。 ●リハーサルなど情報を掲載していない日がございます。
●各席種とも売り切れの際はご容赦ください。 ●公演情報は各お問合せ先にご確認ください。



気ままに楽しむイタリアンクルーズ コスタ ネオロマンチカで巡る
韓国満喫釜山・済州島・鹿児島クルーズ6日間の旅

旅行実施日 平成 30 年 6 月 25 日(日)～ 6 月 30 日(国)

旅行代金 (2名1室利用) 内側 (クラシック) **118,000円** 海側 (クラシック) **128,000円**






別添費用 / 約 18,000 円 (ポートチャージ)、船内チップ 81USD 全食付、豪華ショー、アクティビティを含む価格 (一部有料の施設あり)
募集人員 40 名様 (最少催行人員 20 名様) ※申込金 30,000 円を添えて、名鉄観光 梅田支店までお申し込み下さい。
※申込締切日 4 月 27 日 (金) 定員になり次第締め切りますのでお早めにお申込下さい。

資料請求・お問合せ 掲載のツアーはこの広告でのお申し込みを受け付けておりません。資料を当社下記店舗までご請求ください。

名鉄観光 梅田支店 06-6311-6621 ●観光庁長官登録旅行業第55号
●営業時間 9:00～18:00 (土・日・祝・年末年始 休業) ●大阪市北区堂山町3-3 日本生命梅田ビル

日次	都市名	交通機関	現地時間	工程	食事
6/25 国	神戸港	クルーズ船	22:00	神戸港出港	< 船中泊 > --○
6/26 国	船中	クルーズ船		終日、豪華な客船クルーズを お楽しみ下さい	○○○ < 船中泊 >
6/27 国	釜山		8:00 18:00	釜山港入港 オプションツアーでお楽しみ下さい。 釜山島出港	○○○ < 船中泊 >
6/28 国	済州島		7:00 15:00	済州島入港 オプションツアーでお楽しみ下さい。 済州島出港	○○○ < 船中泊 >
6/29 国	鹿児島	クルーズ船	11:00 17:00	鹿児島港入港。下船 櫻島を眺めながら指宿へ < 指定温泉泊 >	○○○
6/30 国	鹿児島 神戸 または 伊丹空港	飛行機	17:00 予定 18:00	ホテルにて朝食後、夕刻まで鹿児島 市内観光。知覧平和特攻会館・さつま あげや焼酎工場見学・大河ドラマ館 「西郷どん」見学。 鹿児島空港→神戸または伊丹空港 解散 (全日空)	○○○

※上記日程は現地事情により変更されることがございます。予めご了承下さい。
※使用している全ての写真は Costa Crociere SpA より承認済みです。※掲載の写真は全てイメージです。
■募集人員 40 名様 (最少催行人員 20 名様) ■申込締切日 4 月 27 日 (金)
■添乗員: 同行 (20 名未満の場合、添乗員は鹿児島のみとなり、船内のご案内はクルーズ会社の対応となります) ■船中 4 泊、ホテル 1 泊
■食事: 朝 5 回・昼 5 回・夕 5 回 ■ご宿泊予定ホテル: 指定シーサイドホテル
■利用予定航空会社: 全日空 及び スカイマーク
■部屋タイプによっては在庫が無い場合がございますのでお問い合わせ下さい。
■その他費用 / 約 18,000 円 (ポートチャージ)、船内チップ 81USD
※取消料...この旅行は日本出国時にチャーター船舶を利用した旅行の為、一般の海外旅行とは異なる取消料規定となりますのでご注意ください。

